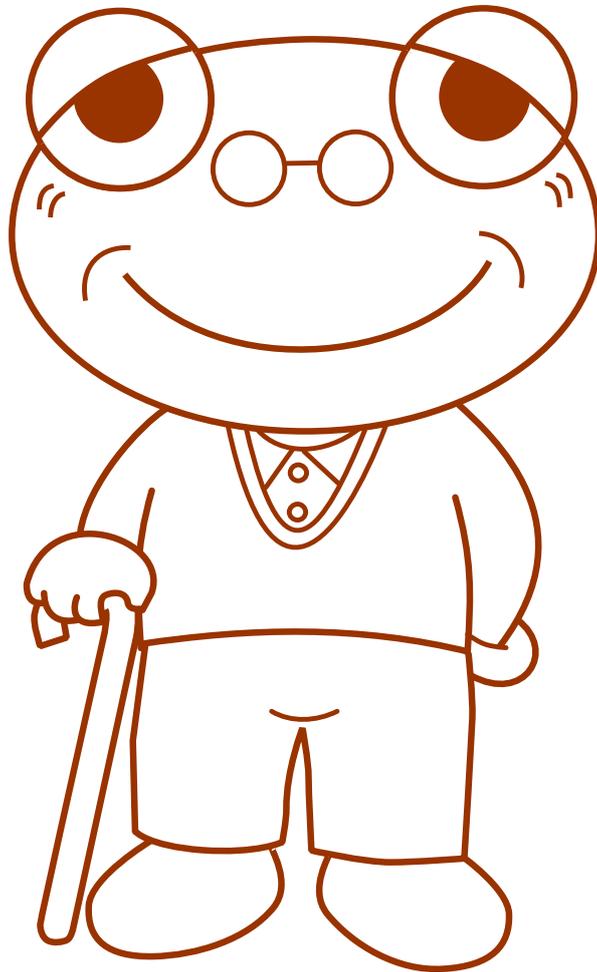


令和3年9月

令和2年版

高齢者の
交通事故統計



茨城県警察本部交通部交通総務課

URL | https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/a02_traffic/achives/analysis/index.html

目 次

○ 概 況

・ 高齢者が関係した交通事故発生状況(令和2年中・前年対比)	1
・ 高齢者が関係した交通事故の推移(平成22年～令和2年)	1
・ 交通事故死者数(総数)ワースト都道府県(令和2年中)	2
・ 高齢者の交通事故死者数ワースト都道府県(令和2年中)	2
・ 高齢者人口・高齢者が関係した交通事故・構成率の推移(平成22年～令和2年)	3
・ 高齢者年齢層別人口の推移(平成22年～令和2年)	4
・ 高齢者年齢層別死者数の推移(平成22年～令和2年)	4
・ 高齢者の状態別死者数の推移(平成22年～令和2年)	5
・ 高齢者の状態別負傷者数の推移(平成22年～令和2年)	6
・ 年齢層別死者数(令和2年中)	7
・ 高齢者の状態別死者数(令和2年中)	7
・ 高齢者の年齢層・状態別死者数(令和2年中)	8
・ 高齢者の年齢層・状態別負傷者数(令和2年中)	8
・ 高齢者の状態・月別死者数(令和2年中)	9
・ 高齢者の状態・月別負傷者数(令和2年中)	9

○ 歩行者の死者数

・ 歩行者の年齢層別死者数(令和2年中)	10
・ 高齢者歩行者の年齢層・横断別死者数(令和2年中)	10
・ 高齢者横断歩行者の車両の進行方向・横断方向別死者数(令和2年中)	11
・ 高齢者歩行者の横断・時間帯・昼夜別死者数(令和2年中)	11
・ 高齢者歩行者の原因別死者数(令和2年中)	12
・ 高齢者歩行者の自宅からの距離・目的別死者数(令和2年中)	12

○ 自転車の死者数

・ 自転車の年齢層別死者数(令和2年中)	13
・ 高齢者自転車の年齢層別死者数(令和2年中)	13
・ 高齢者自転車の事故類型・道路形状別死者数(令和2年中)	14
・ 高齢者自転車の時間帯・昼夜別死者数(令和2年中)	14
・ 高齢者自転車の原因別死者数(令和2年中)	15
・ 高齢者自転車の自宅からの距離・目的別死者数(令和2年中)	15

○ 高齢運転者による事故

- ・ 高齢運転者による交通事故発生状況(令和2年中・前年対比) 1 6
- ・ 高齢運転者による交通事故の推移(平成22年～令和2年) 1 6
- ・ 高齢者免許人口・高齢運転者による交通事故・構成率の推移(平成22年～令和2年) . . . 1 7
- ・ 高齢者年齢層別免許人口の推移(平成22年～令和2年) 1 8
- ・ 高齢運転者による交通事故の年齢層別死亡事故件数の推移(平成22年～令和2年) . . . 1 8
- ・ 高齢運転者による交通事故の運転車両・月別発生件数(令和2年中) 1 9
- ・ 高齢運転者による交通事故の運転車両・月別死亡事故件数(令和2年中) 1 9

○ 高齢運転者による死亡事故

- ・ 運転者の年齢層別死亡事故件数(令和2年中) 2 0
- ・ 高齢運転者の年齢層・運転車両別死亡事故件数(令和2年中) 2 0
- ・ 高齢運転者の事故類型・道路形状別死亡事故件数(令和2年中) 2 1
- ・ 高齢運転者の時間帯・昼夜別死亡事故件数(令和2年中) 2 1
- ・ 高齢運転者の原因別死亡事故件数(令和2年中) 2 2
- ・ 高齢運転者の目的別死亡事故件数(令和2年中) 2 2

○ 資料

- ・ 高齢者の年齢層・市町村別人口(令和2年7月1日現在) 2 3
- ・ 高齢者人口・高齢化率の市町村別推移(平成28年～令和2年・5年間) 2 4
- ・ 高齢者免許人口・全免許人口に占める割合(構成率)の
市町村別推移(平成28年～令和2年・5年間) 2 5
- ・ 高齢者が関係した交通事故の警察署・市町村別発生状況(令和2年中・前年対比) . . . 2 6
- ・ 高齢者の警察署・市町村別死者数の推移(平成28年～令和2年・5年間) 2 7
- ・ 高齢運転者による交通事故の警察署・市町村別発生状況(令和2年中・前年対比) . . . 2 8
- ・ 高齢運転者による交通事故の警察署・市町村別
死亡事故件数の推移(平成28年～令和2年・5年間) 2 9
- ・ 都道府県別交通事故死者数・高齢者の死者数全国順位(令和2年中・前年対比) . . . 3 0
- ・ 都道府県別人口・高齢者人口・高齢化率の全国順位(令和元年10月1日現在) 3 1

発生件数、死者数、負傷者数とも減少

○ 高齢者が関係した交通事故生状況(令和2年中・前年対比)

発生件数、負傷者数は、前年に比べ減少。
死者数(52人)は、前年に比べ13人減少。

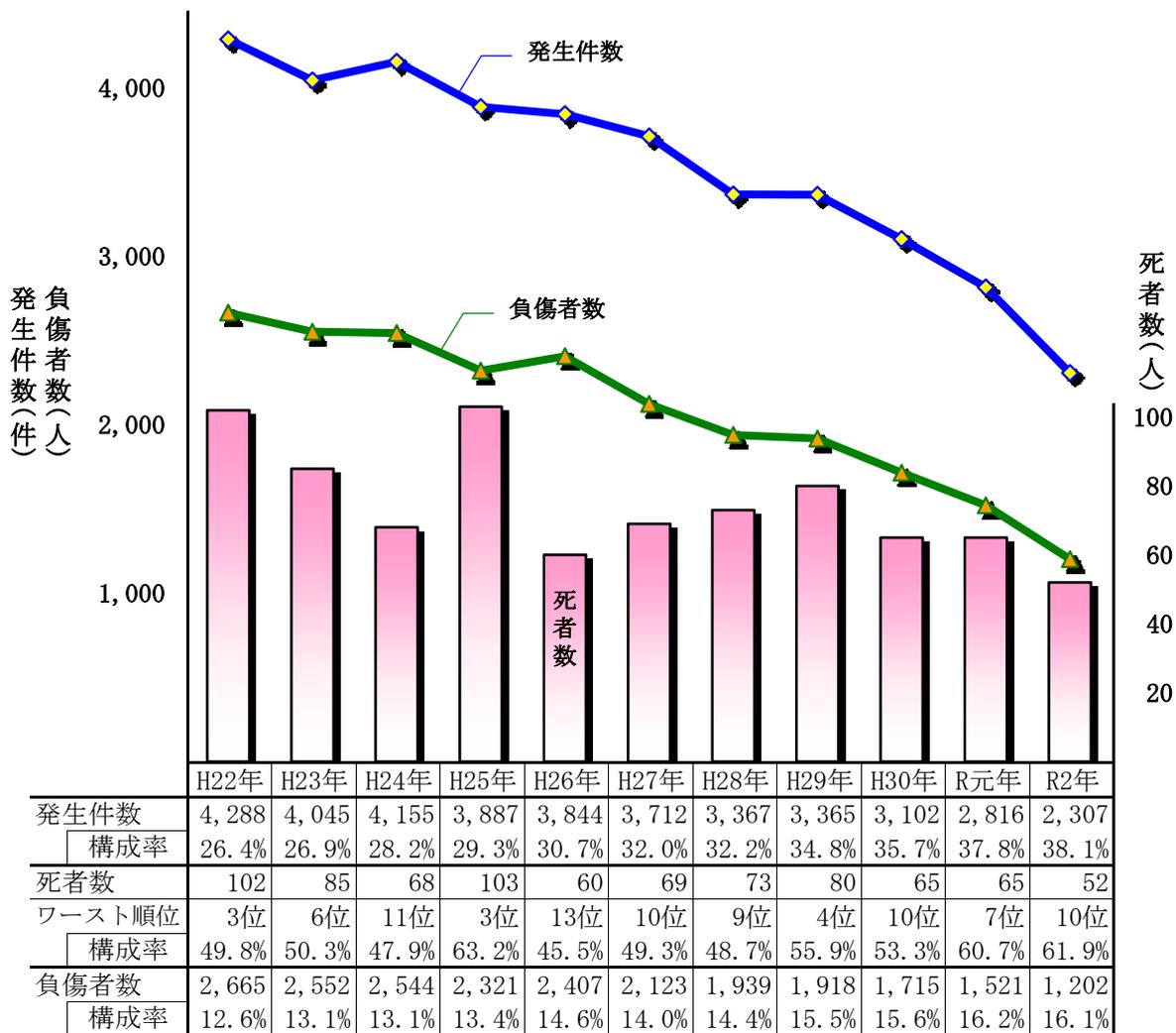
	令和2年	令和元年	前年比	増減率	全事故に占める割合(構成率)	
					令和2年	令和元年
発生件数	2,307	2,816	-509	-18.1%	38.1%	37.8%
死者数	52	65	-13	-20.0%	61.9%	60.7%
負傷者数	1,202	1,521	-319	-21.0%	16.1%	16.2%

※1「高齢者」は65歳以上。
2「発生件数」は高齢者が当事者(死傷のない者及び同乗者等を含む)となった件数。
3「死者数」、「負傷者数」は、事故により死傷した高齢者本人の数。

発生件数、負傷者数は減少傾向、死者数は増減を繰り返す

○ 高齢者が関係した交通事故の推移(平成22年～令和2年)

発生件数は平成17年(4,927件)をピークに減少傾向。平成22年に比べ1,981件(46.2%)減少。
死者数は平成17年(130人)のピーク以降増減を繰り返す。平成22年に比べ50人(49.0%)減少。
負傷者数は平成18年(3,385人)をピークに減少傾向。平成22年に比べ1,463人(54.9%)減少。



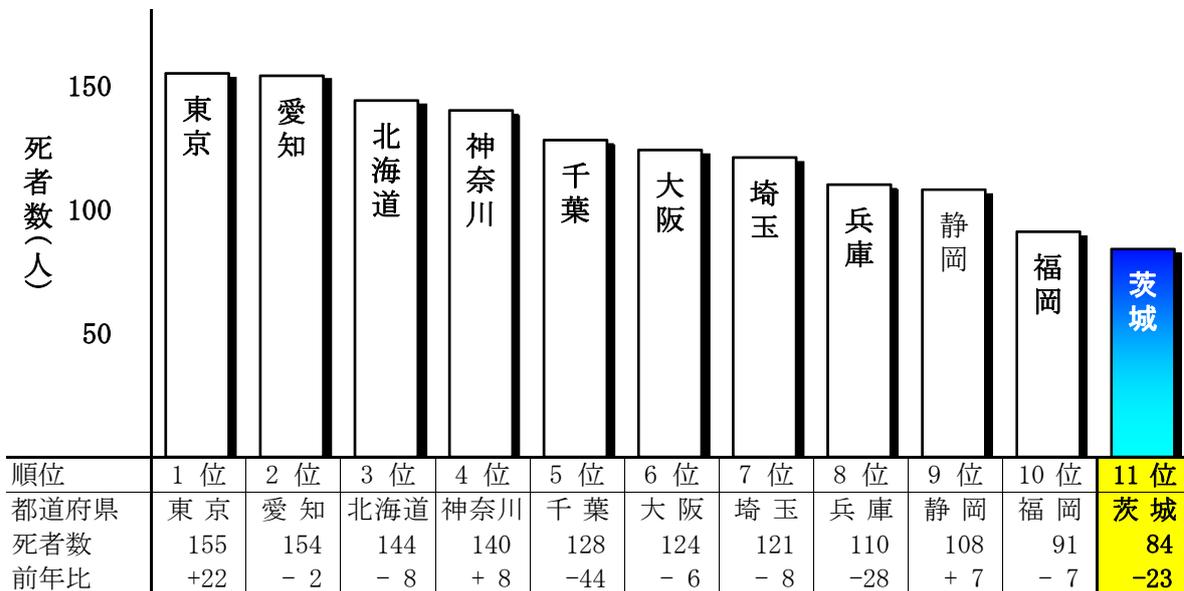
※「構成率」は、全事故に占める割合。
参考 過去最多:【発生件数】平成17年(4,927件)、【死者数】平成17年(130人)、【負傷者数】平成18年(3,385人)

死者総数は、全国ワースト11位

○ 交通事故死者数(総数)ワースト都道府県(令和2年中)

茨城県内の交通事故死者数は84人、全国順位はワースト11位(前年9位)。
対前年比-23人は、全国5位の減少数。

【減少数1位：千葉(-44人)、増加数1位：東京(+22人)】



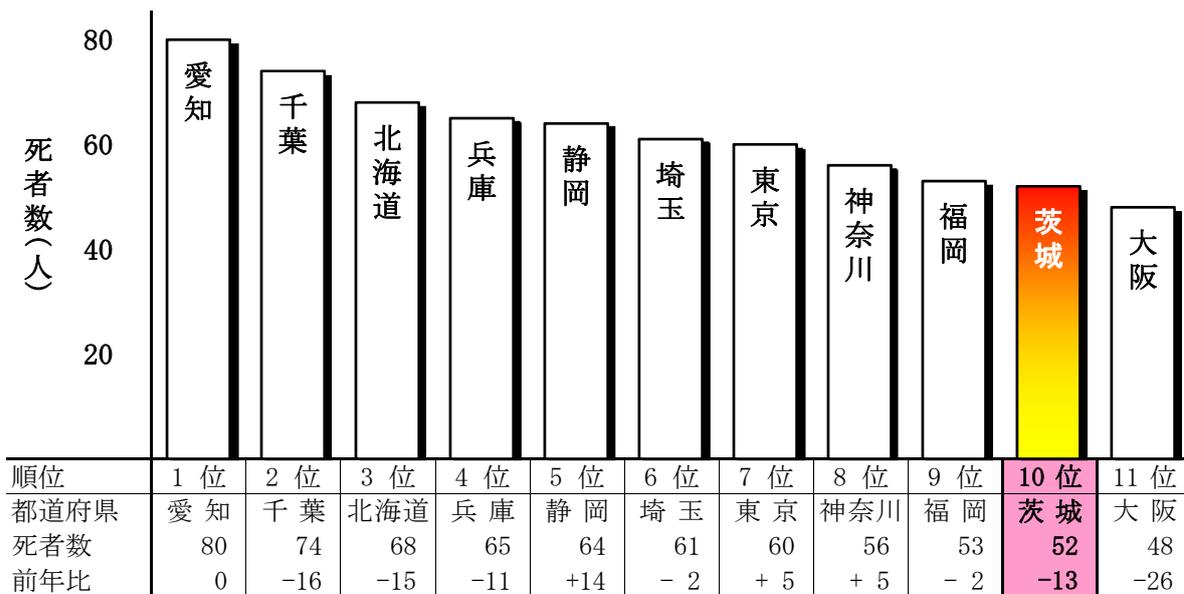
※ 全国の死者数 2,839人(前年比 -376人)

高齢者の死者数は、全国ワースト10位

○ 高齢者の交通事故死者数ワースト都道府県(令和2年中)

茨城県内の高齢者の交通事故死者数は52人、全国順位はワースト10位(前年7位)。
対前年比-13人は、全国7位の減少数。

【減少数1位：岐阜(-30人)、増加数1位：香川(+20人)】



※1「高齢者」は65歳以上。 2 全国の高齢者死者数 1,596人(前年比 -186人)

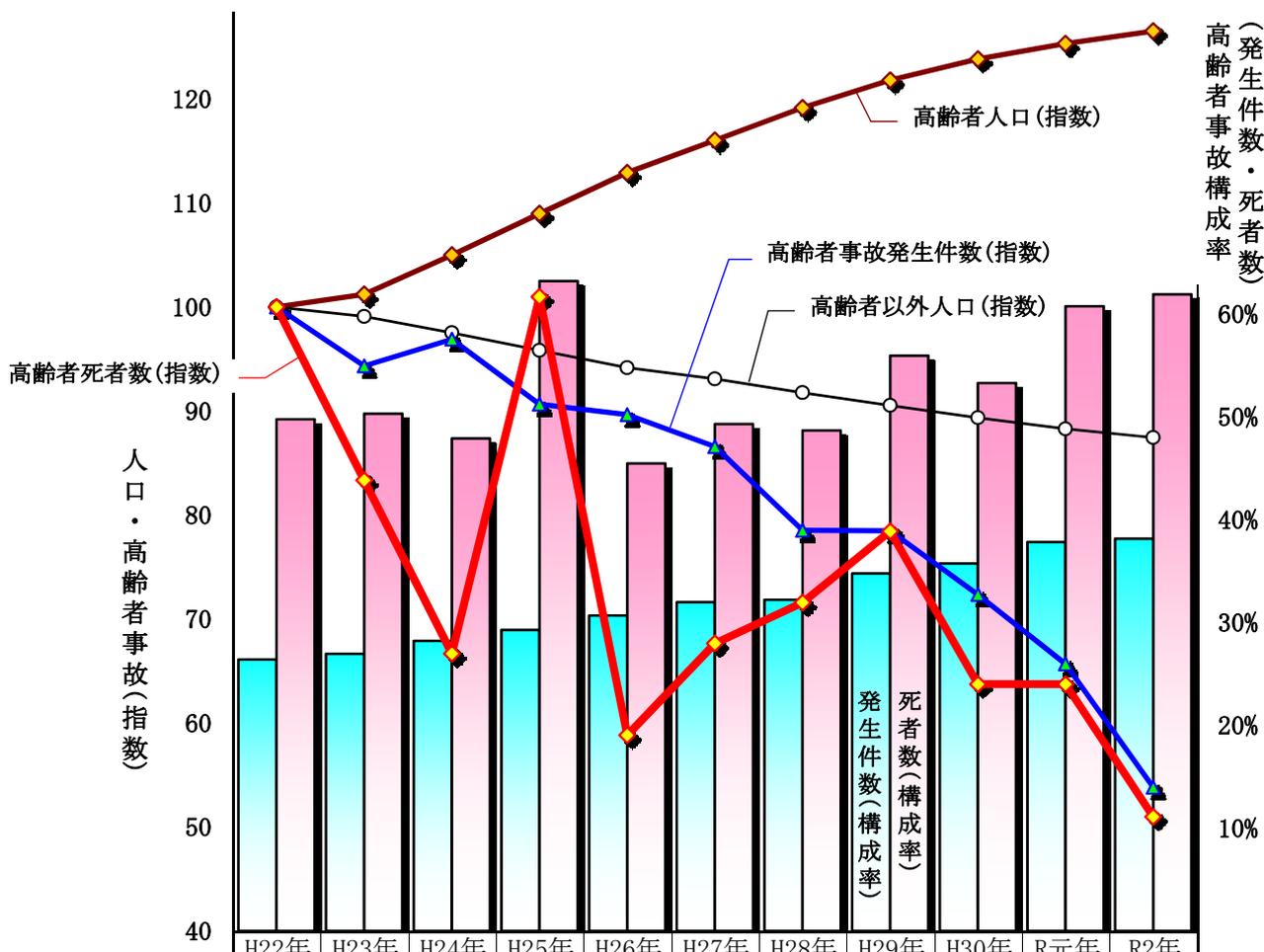
高齢者人口は10年前に比べ約1.3倍増、死者数の構成率は61.9%に上昇

○ 高齢者人口・高齢者が関係した交通事故・構成率の推移(平成22年～令和2年)

高齢者人口は平成22年に比べ176,476人(+26.5%)増加、人口総数に占める割合(構成率)は29.5%まで上昇する一方、高齢者以外の人口は平成7年から26年連続で減少。

高齢者が関係した交通事故発生件数の全事故に占める割合(構成率)は連続して上昇、令和2年は38.1%と過去最高率を更新。

死者数の構成率は、平成25年(63.2%)のピーク以降下降したが、平成27年からは上昇傾向で推移、令和元年には再び60%を超え、令和2年は61.9%と過去2番目に高い。



		H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	
人口	高齢者	665,065	673,152	698,292	724,765	750,927	771,678	792,473	810,110	823,653	833,494	841,541	
	構成率	22.4%	22.8%	23.7%	24.7%	25.7%	26.5%	27.3%	28.0%	28.6%	29.1%	29.5%	
	高齢者以外	2,304,705	2,283,702	2,247,532	2,208,616	2,170,257	2,145,298	2,114,789	2,086,565	2,059,290	2,034,547	2,015,247	
人口総数		2,969,770	2,956,854	2,945,824	2,933,381	2,921,184	2,916,976	2,907,262	2,896,675	2,882,943	2,868,041	2,856,788	
高齢者事故	発生件数	4,288	4,045	4,155	3,887	3,844	3,712	3,367	3,365	3,102	2,816	2,307	
	構成率	26.4%	26.9%	28.2%	29.3%	30.7%	32.0%	32.2%	34.8%	35.7%	37.8%	38.1%	
	死者数	102	85	68	103	60	69	73	80	65	65	52	
死者数		49.8%	50.3%	47.9%	63.2%	45.5%	49.3%	48.7%	55.9%	53.3%	60.7%	61.9%	
指数	人口	高齢者	100	101	105	109	113	116	119	122	124	125	127
		高齢者以外	100	99	98	96	94	93	92	91	89	88	87
	高齢者事故	発生件数	100	94	97	91	90	87	79	78	72	66	54
		死者数	100	83	67	101	59	68	72	78	64	64	51

※1 人口は茨城県内で各年10月1日現在(県統計課資料)、令和2年は7月1日現在。
 ※2 高齢者人口の「構成率」は、茨城県内人口総数に占める高齢者人口の割合。
 ※3 高齢者事故の「構成率」は、全事故に占める高齢者事故発生件数、高齢者死者数の割合。
 ※4 指数は平成22年を100とした。
 ※5 上部グラフ中、折れ線グラフは指数、縦棒グラフは高齢者事故(発生件数・死者数)の構成率をあらわす。

人口は80歳以上が最多

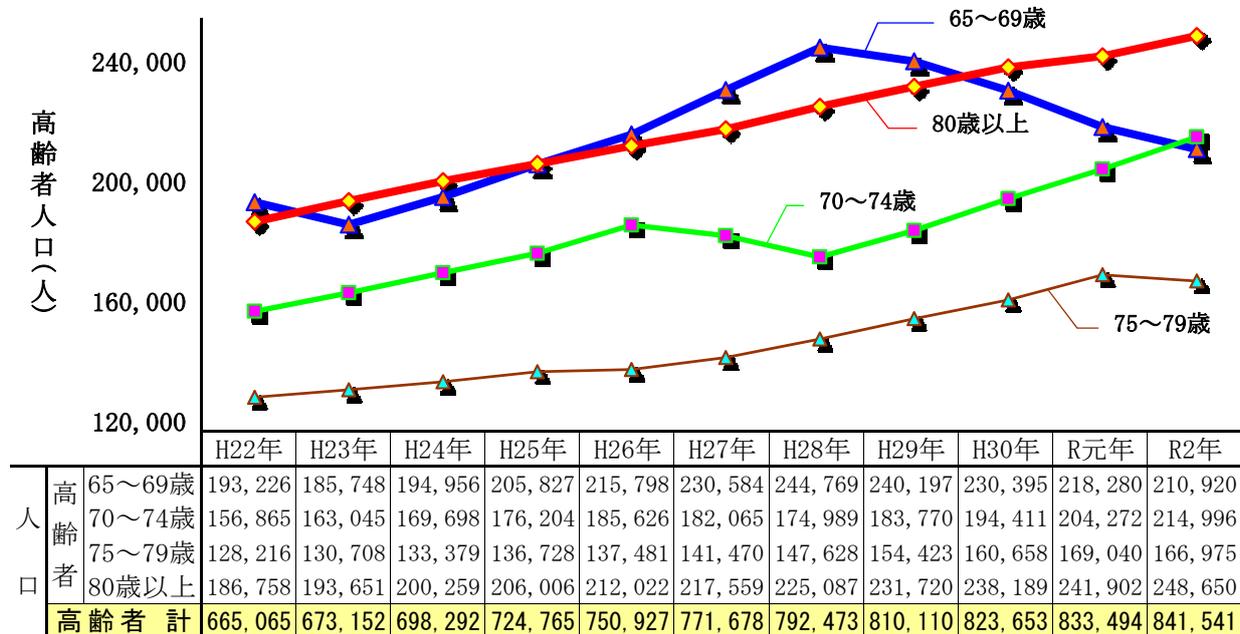
○ 高齢者年齢層別人口の推移(平成22年～令和2年)

「65～69歳」は平成28年のピークまで増加後、翌29年から4年連続で減少。平成22年に比べ17,694人(9.2%)増加。 ※ 増減数後の()内数値(%)は増減率。以下同じ。

「70～74歳」は平成27年からの減少を除き増加推移。平成22年に比べ58,131人(37.1%)増加。

「75～79歳」は連続増加したが、令和2年は減少。平成22年に比べ38,759人(30.2%)増加。

「80歳以上」は連続増加。平成30年から65～69歳と逆転し、年齢層別で最も多い。平成22年に比べ61,892人(33.1%)増加。



※ 高齢者人口は各年10月1日現在、令和2年は7月1日現在(県統計課資料)。

死者数は80歳以上が連続して最多

○ 高齢者年齢層別死者数の推移(平成22年～令和2年)

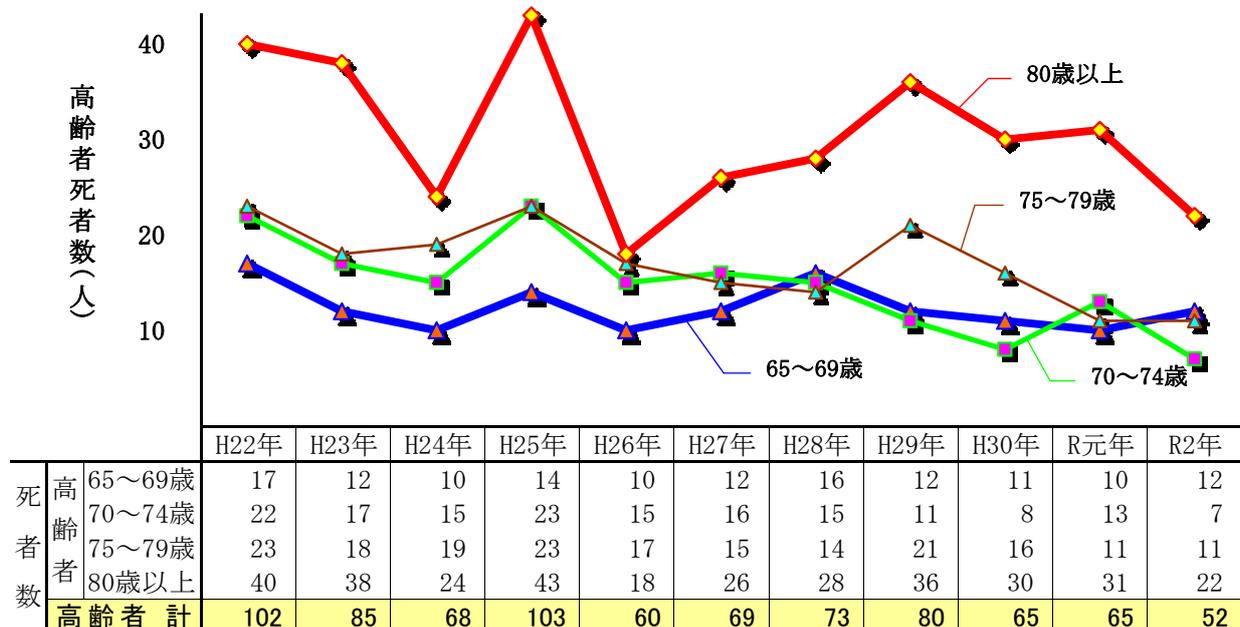
「65～69歳」は増減を繰り返して推移。平成22年に比べ5人(29.4%)減少。

※ 増減数後の()内数値(%)は、増減率。以下同じ。

「70～74歳」は平成26年から減少傾向で推移。平成22年に比べ15人(68.2%)減少。

「75～79歳」は増減を繰り返して推移。平成22年に比べ12人(52.2%)減少。

「80歳以上」は増減を繰り返して推移。平成22年に比べ18人(45.0%)減少。年齢層別では連続して最も多い。



死者は歩行者が連続して最多

○ 高齢者の状態別死者数の推移(平成22年～令和2年)

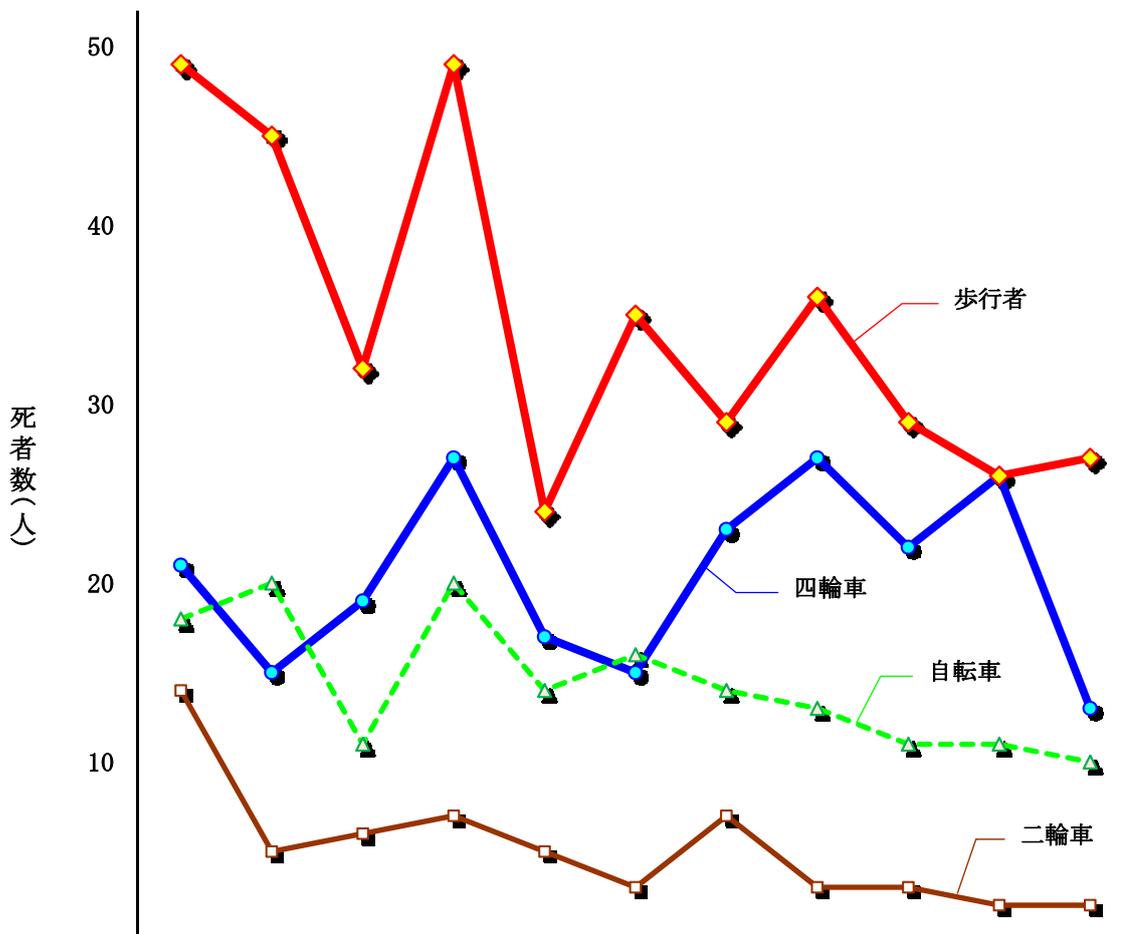
「四輪車」は大きく増減を繰り返して推移。平成22年に比べ8人(38.1)減少。

※ 増減数後の()内数値(%)は増減率。以下同じ。

「二輪車」は減少傾向で推移。平成22年に比べ12人(85.7%)減少。

「自転車」は平成25年の増加以降、減少傾向で推移。平成22年に比べ8人(44.4%)減少。

「歩行者」は大きく増減を繰り返しながら、減少傾向で推移。平成22年に比べ22人(44.9%)減少。状態別では、連続して最も多い。



		H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
四輪車	運転 同乗	15 6	9 6	15 4	22 5	13 4	11 4	21 2	19 8	18 4	16 10	12 1
	小計	21	15	19	27	17	15	23	27	22	26	13
二輪車	運転 同乗	14	5	6	7	5	3	7	3	3	2	2
	小計	14	5	6	7	5	3	7	3	3	2	2
自転車	運転 同乗	18	20	11	20	14	16	14	13	11	11	10
	小計	18	20	11	20	14	16	14	13	11	11	10
歩行者	横断中	38	37	24	38	18	28	22	27	19	18	20
	その他	11	8	8	11	6	7	7	9	10	8	7
	小計	49	45	32	49	24	35	29	36	29	26	27
その他の人									1			
合計		102	85	68	103	60	69	73	80	65	65	52

※1 「その他の人」とは、運転者のいない駐車車両等、道路上の物件や、道路外の家屋内、田畑内等にいた者をいう。

2 上記グラフに「その他の人」は含まない。

負傷者は四輪車が連続して最多、減少率は歩行者が最も低い

○ 高齢者の状態別負傷者数の推移(平成22年～令和2年)

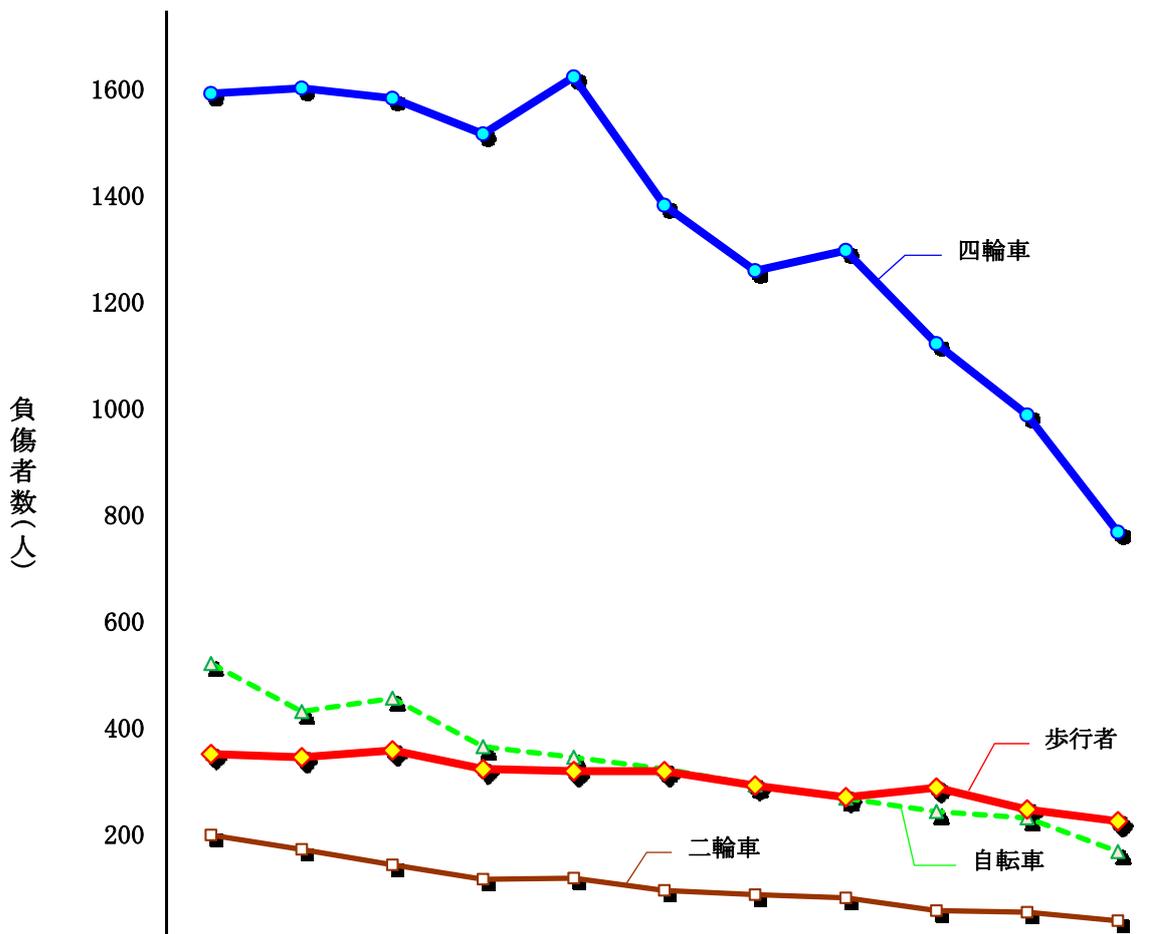
「四輪車」は減少傾向で推移。平成22年に比べ824人(51.8%)減少。状態別では、連続して最も多い。

※ 増減数後の()内数値(%)は増減率。以下同じ。

「二輪車」は減少傾向で推移。平成22年に比べ161人(80.9%)減少。

「自転車」は減少傾向で推移。平成22年に比べ353人(67.8%)減少。

「歩行者」は減少傾向で推移。平成22年に比べ126人(35.9%)減少で、減少率は最も低い。



		H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
四輪車	運転 同乗	1,009 583	1,077 525	1,045 538	1,012 504	1,084 539	947 435	881 378	905 392	788 334	714 274	578 190
	小計	1,592	1,602	1,583	1,516	1,623	1,382	1,259	1,297	1,122	988	768
二輪車	運転 同乗	199 1	172 1	142 1	116 1	118 1	95 1	87 1	81 1	57 1	54 1	38 1
	小計	199	172	143	116	118	95	87	81	57	54	38
自転車	運転 同乗	521 1	431 1	456 1	365 1	345 1	323 1	293 1	268 1	243 1	231 1	168 1
	小計	521	431	456	365	345	323	293	268	243	231	168
歩行者	横断中	191	184	210	188	189	186	174	151	171	147	132
	その他	160	161	148	135	130	133	118	119	117	100	93
	小計	351	345	358	323	319	319	292	270	288	247	225
その他の人		2	2	4	1	2	4	8	2	5	1	3
合計		2,665	2,552	2,544	2,321	2,407	2,123	1,939	1,918	1,715	1,521	1,202

※1 「その他の人」とは、運転者のいない駐車車両等、道路上の物件や、道路外の家屋内、田畑内等にいた者をいう。

2 上記グラフに「その他の人」は含まない。

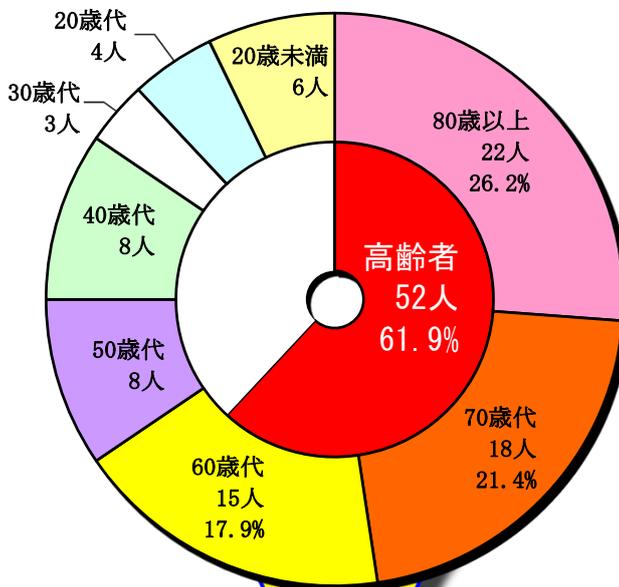
高齢者が全死者数の61.9%を占め最多

○ 年齢層別死者数(令和2年中)

年齢層別では「80歳以上」(22人)が最も多く、次いで「70歳代」(18人)。「高齢者(65歳以上)」は52人で、死者総数の61.9%を占める。

	死者数	
	人数	構成率
80歳以上	22	26.2%
70歳代	18	21.4%
60歳代	15	17.9%
50歳代	8	9.5%
40歳代	8	9.5%
30歳代	3	3.6%
20歳代	4	4.8%
20歳未満	6	7.1%
合計	84	100.0%
うち高齢者	52	61.9%

※「高齢者」は65歳以上。



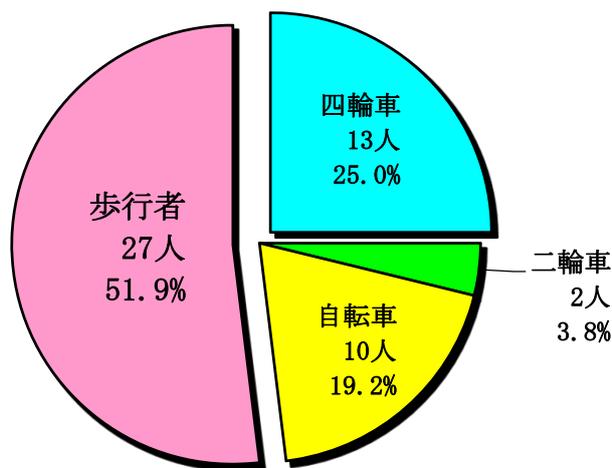
令和2年中、高齢者の死者数 52人中

高齢者の状態別では歩行者が最多

○ 高齢者の状態別死者数(令和2年中)

「歩行者」(27人)が、高齢者の51.9%を占め最も多く、次いで「四輪車」(13人)。

		死者数	
		人数	構成率
四輪車	運転	12	23.1%
	同乗	1	1.9%
	小計	13	25.0%
二輪車	運転	2	3.8%
	同乗	-	-
	小計	2	3.8%
自転車	運転	10	19.2%
	同乗	-	-
	小計	10	19.2%
歩行者	横断中	20	38.5%
	その他	7	13.5%
	小計	27	51.9%
その他の人		-	-
合計		52	100.0%

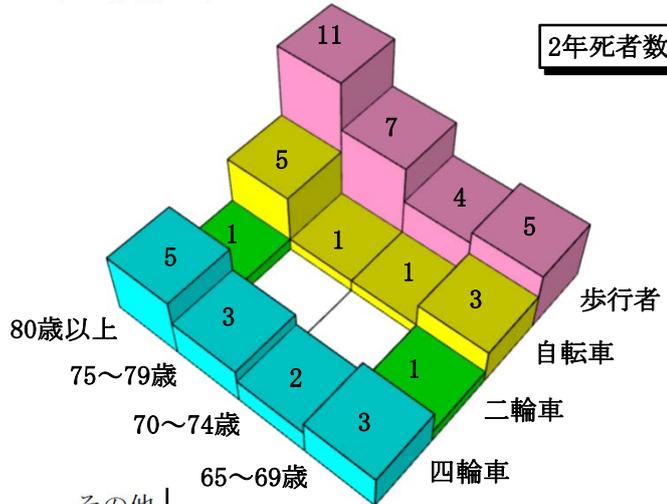
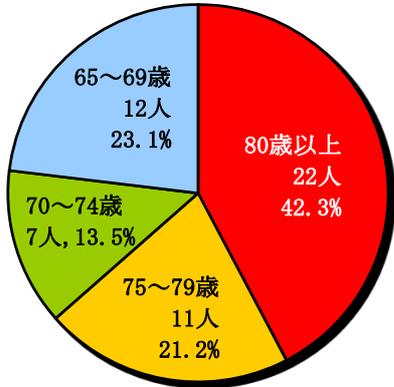


※「その他の人」とは、運転者のいない駐車車両等、道路上の物件や、道路外の家屋内、田畑内等にいた者をいう。

死者は80歳以上の歩行者が最多

○ 高齢者の年齢層・状態別死者数(令和2年中)

年齢層別では「80歳以上」(22人)が最も多く、次いで「65～69歳」(12人)。
年齢層・状態別では「80歳以上の歩行者」(11人)が最も多い。



	四輪車	二輪車	自転車	歩行者	その他 の人	合計	構成率
80歳以上	5	1	5	11		22	42.3%
75～79歳	3	1	1	7		11	21.2%
70～74歳	2	1	1	4		7	13.5%
65～69歳	3	1	3	5		12	23.1%
合計	13	2	10	27		52	100.0%
構成率	25.0%	3.8%	19.2%	51.9%	-	100.0%	

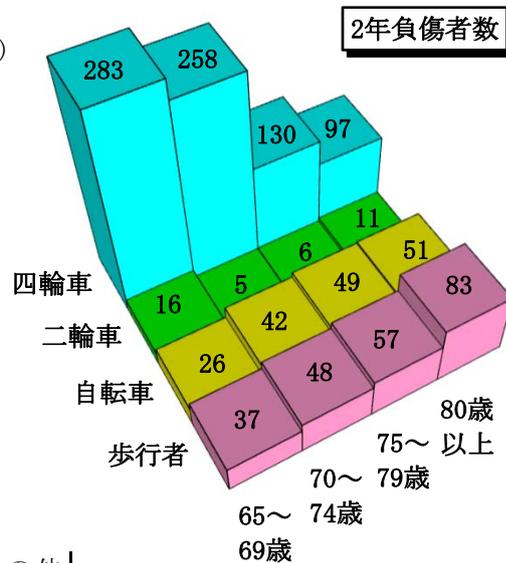
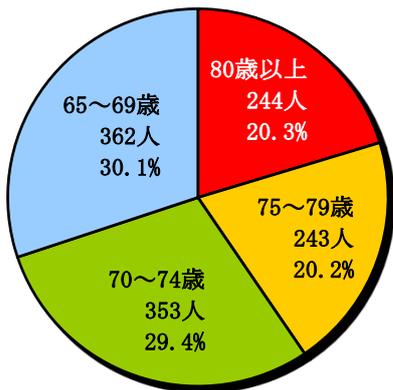
※1 「その他の人」とは、運転者のいない駐車車両等、道路上の物件や、道路外の家屋内、田畑内等にいた者をいう。

2 上部3D棒グラフに「その他の人」は含まない。

負傷者は65～69歳の四輪車が最多

○ 高齢者の年齢層・状態別負傷者数(令和2年中)

年齢層別では「65～69歳」(362人)が最も多い。
年齢層・状態別では「65～69歳の四輪車」(283人)が最も多く、次いで「70～74歳の四輪車」(258人)。



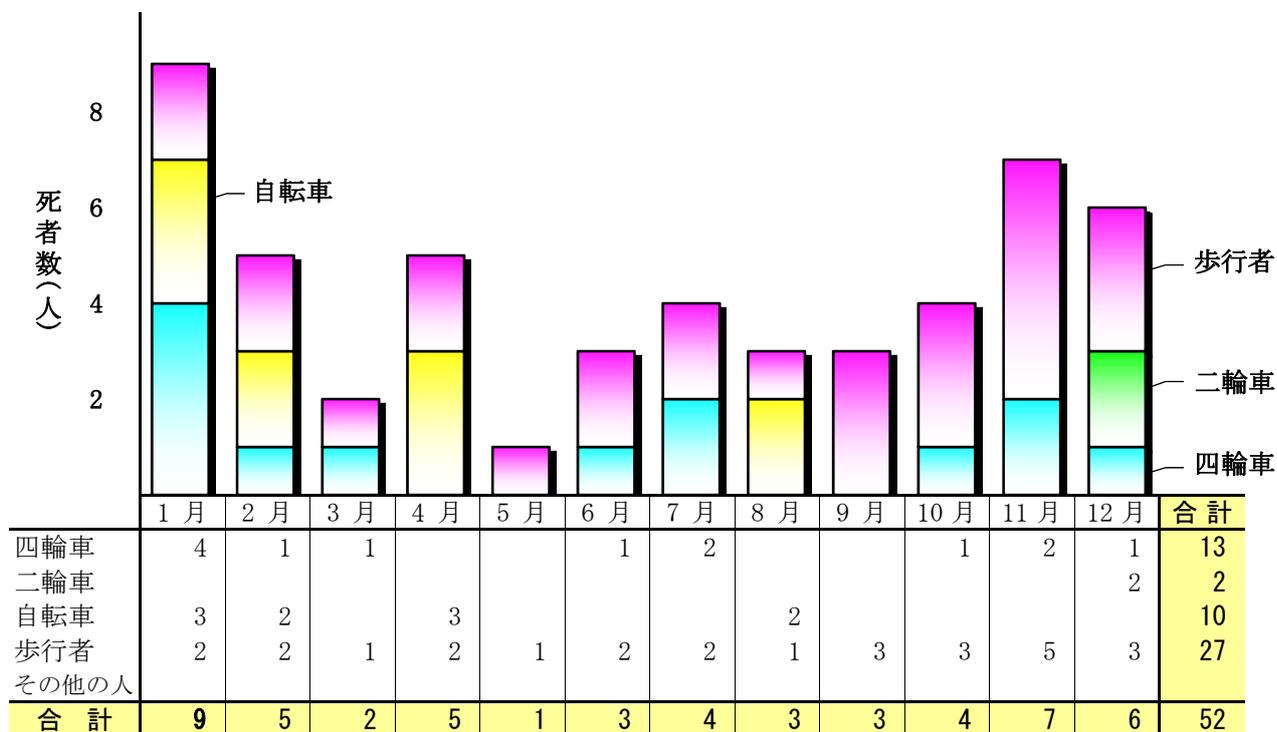
	四輪車	二輪車	自転車	歩行者	その他 の人	合計	構成率
80歳以上	97	11	51	83	2	244	20.3%
75～79歳	130	6	49	57	1	243	20.2%
70～74歳	258	5	42	48		353	29.4%
65～69歳	283	16	26	37		362	30.1%
合計	768	38	168	225	3	1,202	100.0%
構成率	63.9%	3.2%	14.0%	18.7%	0.2%	100.0%	

※ 上部3D棒グラフに「その他の人」は含まない。

死者は1月が最多

○ 高齢者の状態・月別死者数(令和2年中)

月別では「1月」(9人)が最も多く、次いで「11月」(7人)。
 状態・月別では「11月の歩行者」(5人)が最も多い。

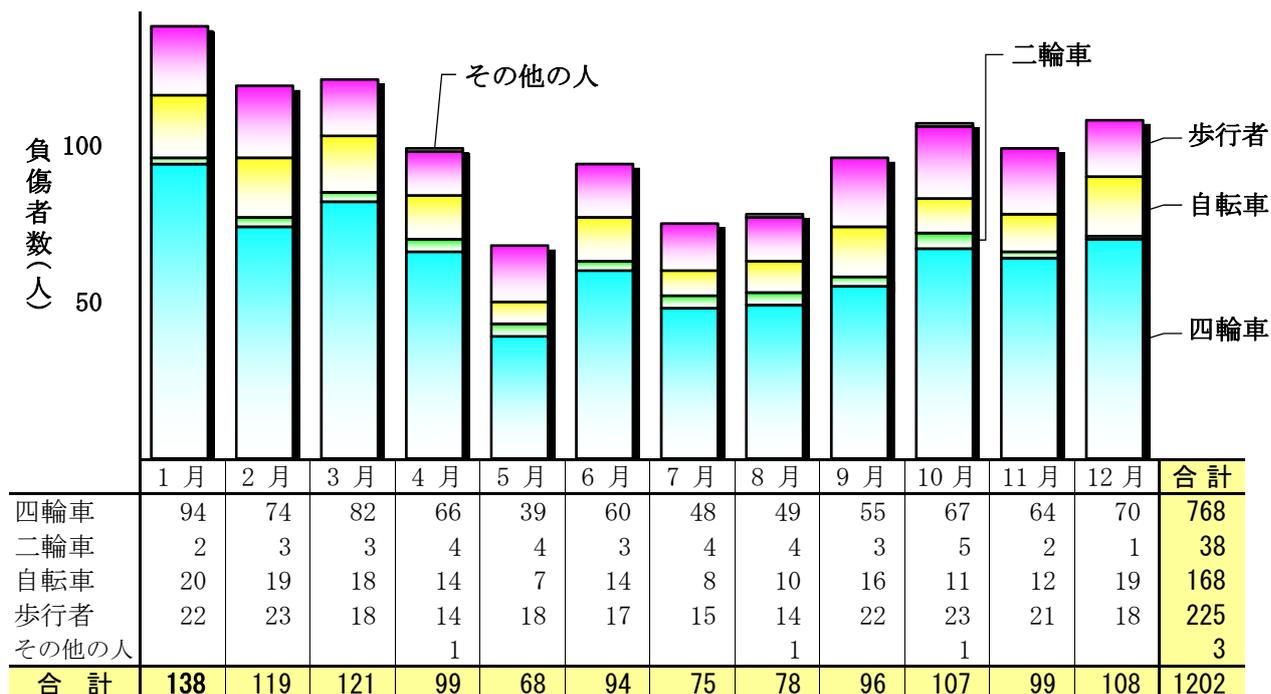


※ 交通事故として計上された月で、発生した月とは限らない。

負傷者は1月が最多

○ 高齢者の状態・月別負傷者数(令和2年中)

月別では「1月」(138人)が最も多く、次いで「3月」(121人)。
 状態・月別では四輪車は「1月」、二輪車は「10月」、自転車は「1月」、歩行者は「2月」・「10月」が最も多い。



※ 交通事故として計上された月で、発生した月とは限らない。

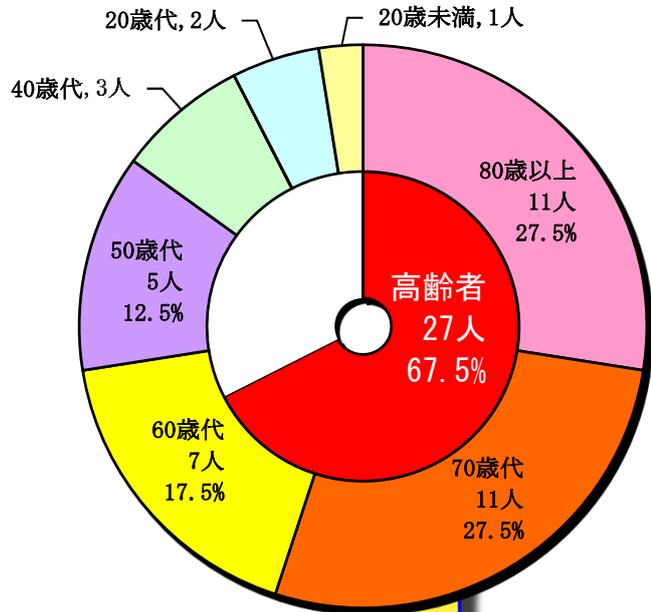
歩行者死者の67.5%が高齢者

○ 歩行者の年齢層別死者数(令和2年中)

年齢層別では「80歳以上」・「70歳代」(各11人)が最も多く、次いで「60歳代」(7人)。「高齢者(65歳以上)」は27人で、歩行者死者の67.5%を占める。

	死者数	
	人数	構成率
80歳以上	11	27.5%
70歳代	11	27.5%
60歳代	7	17.5%
50歳代	5	12.5%
40歳代	3	7.5%
30歳代	-	-
20歳代	2	5.0%
20歳未満	1	2.5%
合計	40	100.0%
うち高齢者	27	67.5%

※「高齢者」は65歳以上。



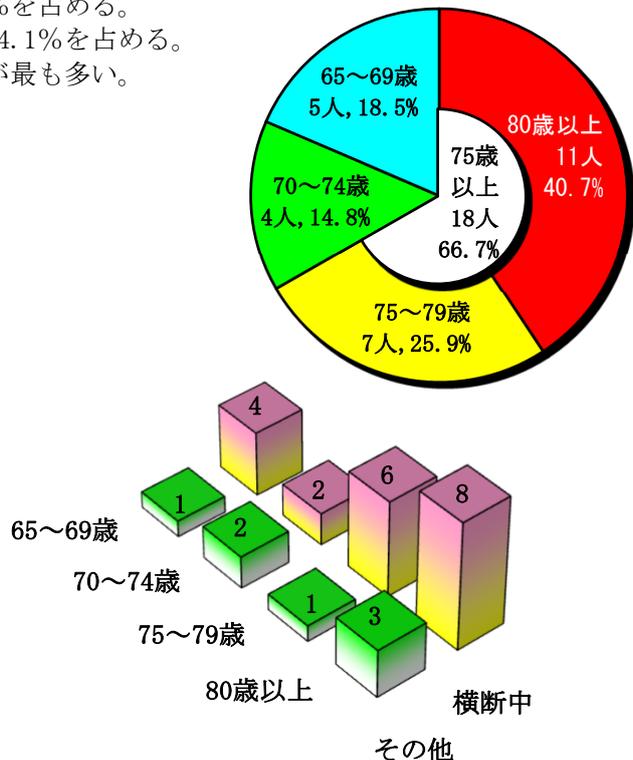
令和2年中、高齢者歩行者の死者数 27人中

80歳以上が最多、特に横断中が多い

○ 高齢者歩行者の年齢層・横断別死者数(令和2年中)

年齢層別では「80歳以上」(11人)が最も多く、次いで「75～79歳」(7人)。「75歳以上の計」は18人で、高齢者歩行者の66.7%を占める。横断別では「横断中」が20人で、高齢者歩行者の74.1%を占める。年齢層・横断別では「80歳以上の横断中」(8人)が最も多い。

		死者数	
		人数	構成率
80歳以上	横断中	8	29.6%
	その他	3	11.1%
	小計	11	40.7%
75～79歳	横断中	6	22.2%
	その他	1	3.7%
	小計	7	25.9%
70～74歳	横断中	2	7.4%
	その他	2	7.4%
	小計	4	14.8%
65～69歳	横断中	4	14.8%
	その他	1	3.7%
	小計	5	18.5%
合計	合計	27	100.0%
合計	横断中	20	74.1%
	その他	7	25.9%
75歳以上計		18	66.7%



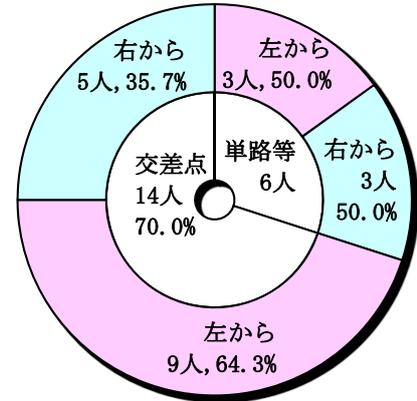
※「その他」とは、通行中や路上作業中等、横断以外をいう。

左からの車両に撥ねられる事故が多い

○ 高齢者横断歩行者の車両の進行方向・横断方向別死者数(令和2年中)

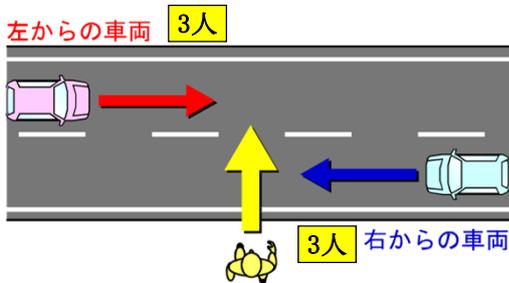
直線等の単路を横断中では、左からの進行車両、右からの進行車両に撥ねられる事故とも各3人と同数。交差点では左からの進行車両に撥ねられる事故が9人(64.3%)と多い。

			歩行者から見た車両の進行方向		合計
			左から	右から	
車進行方向の向	単路等	直進	3	3	6
		直進	7	3	10
	交差点	右折	2	1	3
		左折		1	1
合計			12	8	20
構成率		単路等	50.0%	50.0%	100.0%
		交差点	64.3%	35.7%	100.0%

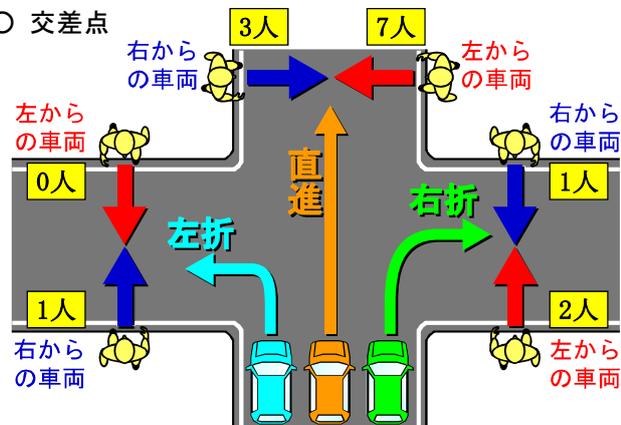


※「単路等」には、トンネル、橋、交差点付近を含む。

○ 単路(カーブ・直線等)



○ 交差点

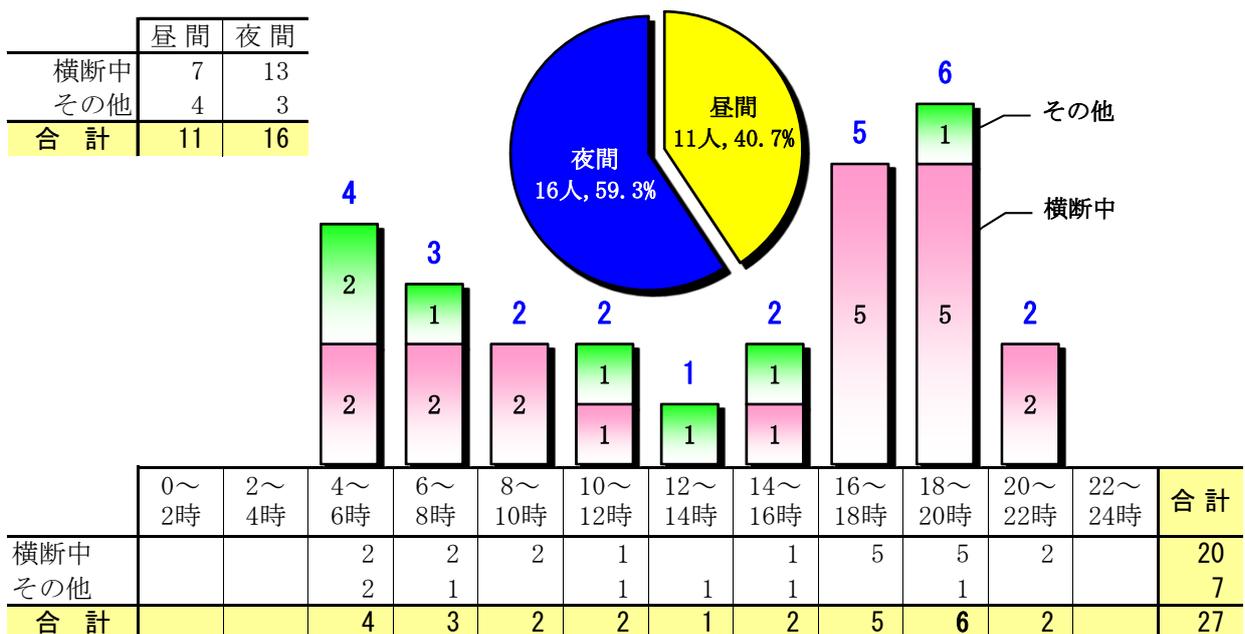


夜間が59.3%、時間帯では18~20時が最多

○ 高齢者歩行者の横断・時間帯・昼夜別死者数(令和2年中)

時間帯別では「18~20時」(6人)が最も多く、「16~20時」(合計11人)にかけて多い。昼夜別では「夜間」(16人)が59.3%を占め、「昼間」(11人)は40.7%。

	昼間	夜間
横断中	7	13
その他	4	3
合計	11	16



※1 「0~2時」には、0時丁度を含み、2時丁度を含まない。

2 昼夜の区分は、事故発生日の日の出、日没時刻を基準。

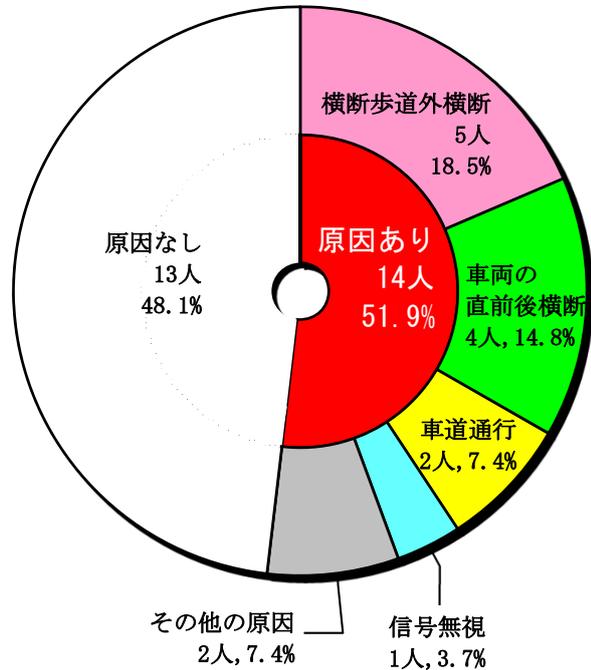
3 「その他」とは、通行中や路上作業中等、横断以外をいう。

歩行者の51.9%に原因あり

○ 高齢者歩行者の原因別死者数(令和2年中)

「横断歩道外横断」(5人)が最も多く、次いで「車両の直前後横断」(4人)。
 「原因ありの計」は14人で、51.9%を占める。

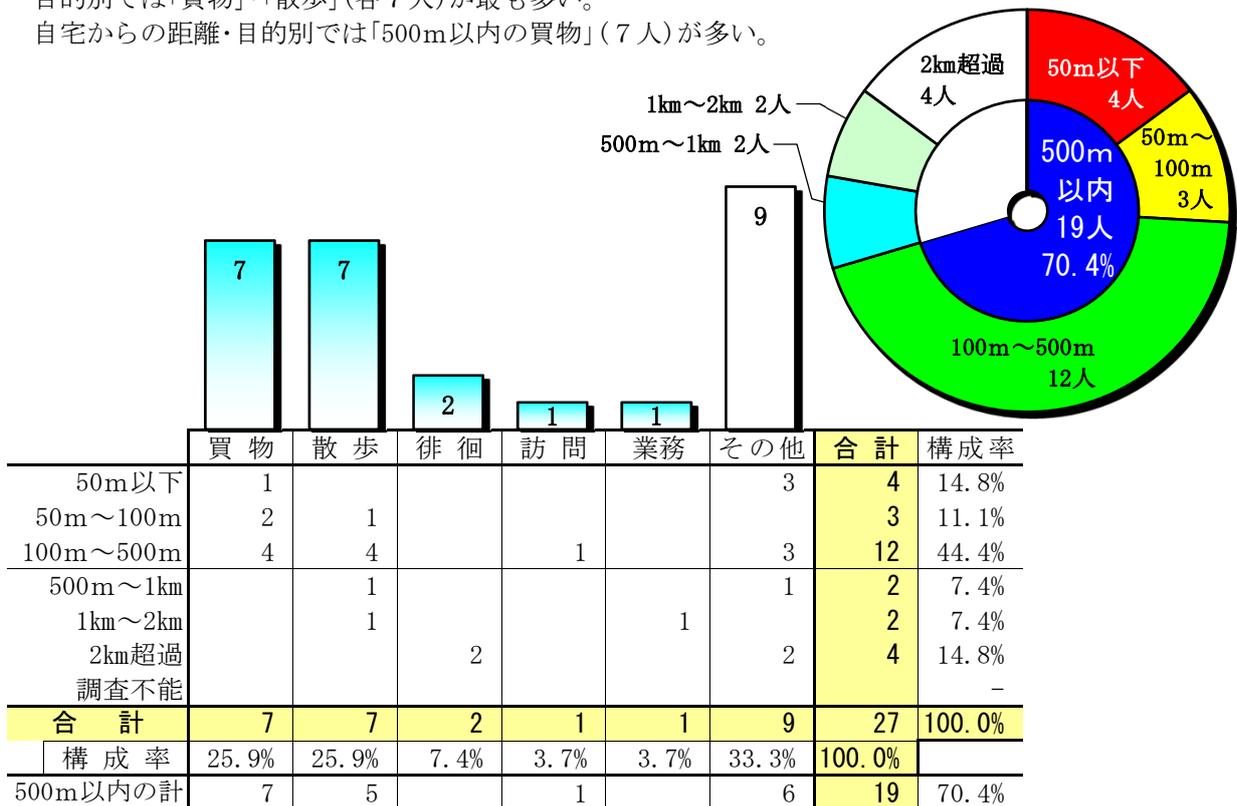
	死者数	
	人数	構成率
横断歩道外横断	5	18.5%
車両の直前後横断	4	14.8%
車道通行	2	7.4%
信号無視	1	3.7%
路上作業	1	3.7%
その他の原因	1	3.7%
原因なし	13	48.1%
合計	27	100.0%
原因ありの計	14	51.9%



70.4%が自宅から500m以内で事故に遭っている

○ 高齢者歩行者の自宅からの距離・目的別死者数(令和2年中)

自宅からの距離別では「100m～500m」(12人)が最も多い。
 「500m以内の計」は19人で、70.4%を占める。
 目的別では「買物」・「散歩」(各7人)が最も多い。
 自宅からの距離・目的別では「500m以内の買物」(7人)が多い。



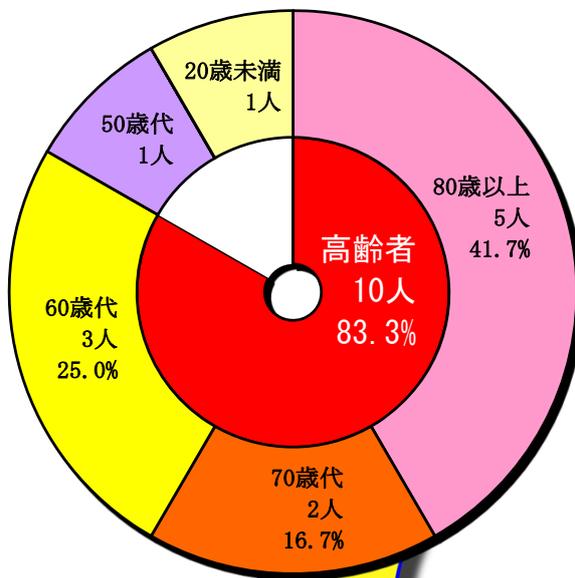
自転車死者の83.3%が高齢者

○ 自転車の年齢層別死者数(令和2年中)

年齢層別では「80歳以上」(5人)が最も多く、次いで「60歳代」(3人)。「高齢者(65歳以上)」は10人で、自転車死者の83.3%を占める。

	死者数	
	人数	構成率
80歳以上	5	41.7%
70歳代	2	16.7%
60歳代	3	25.0%
50歳代	1	8.3%
40歳代	-	-
30歳代	-	-
20歳代	-	-
20歳未満	1	8.3%
合計	12	100.0%
うち高齢者	10	83.3%

※「高齢者」は65歳以上。



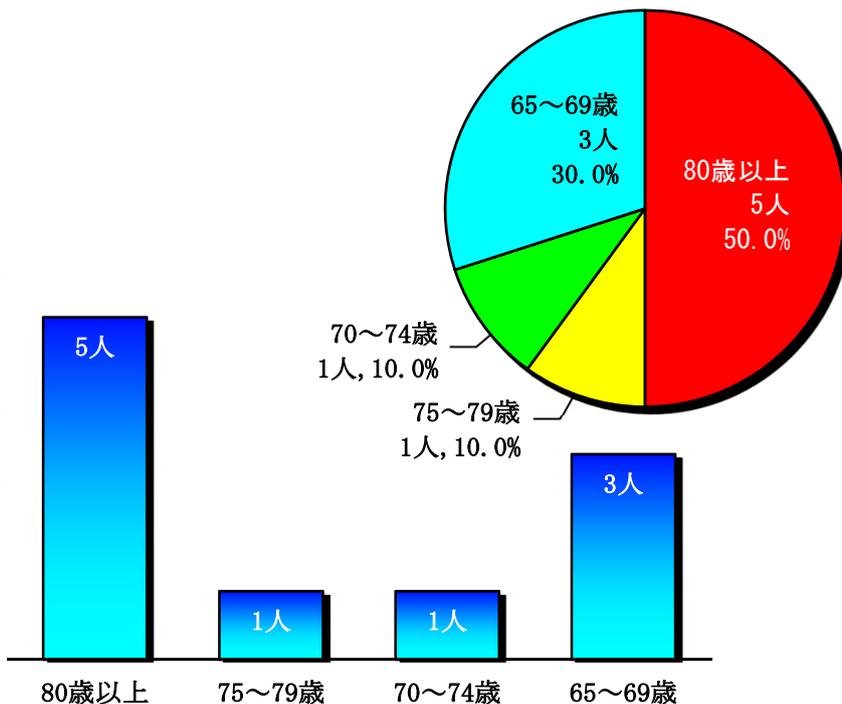
令和2年中、高齢者自転車の死者数 10人中

80歳以上が最多

○ 高齢者自転車の年齢層別死者数(令和2年中)

年齢層別では「80歳以上」(5人)が、高齢者自転車の50.0%を占め最も多い。

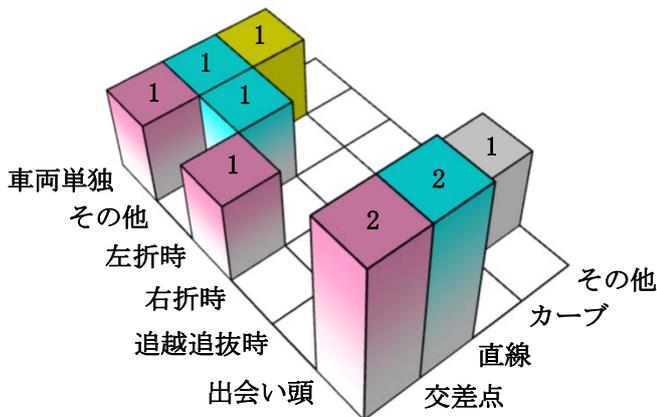
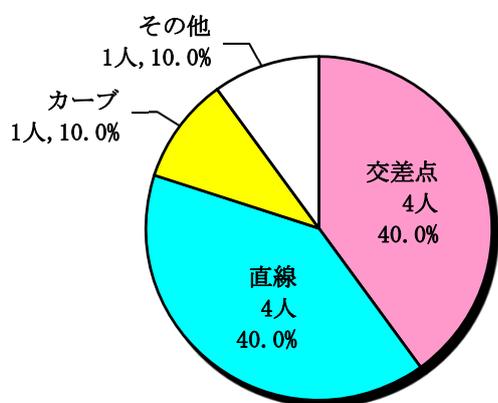
	死者数	
	人数	構成率
80歳以上	5	50.0%
75~79歳	1	10.0%
70~74歳	1	10.0%
65~69歳	3	30.0%
合計	10	100.0%
75歳以上の計	6	60.0%



出会い頭が最多

○ 高齢者自転車の事故類型・道路形状別死者数(令和2年中)

事故類型別では「出会い頭」(4人)が最も多い。
 道路形状別では「交差点」・「直線」が各4人(各40.0%)で最も多い。
 事故類型・道路形状別では「交差点の出会い頭」・「直線の出会い頭」(各2人)が最も多い。

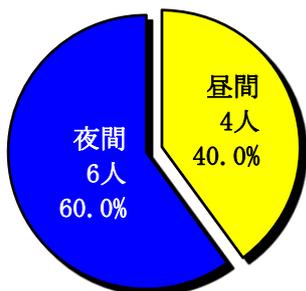


		交 差 点	直 線	カーブ	その他	合 計	構 成 率
車 両 相 互	出会い頭	2	2			4	40.0%
	追越追抜時				1	1	10.0%
	右折時					-	-
	左折時	1				1	10.0%
	その他		1			1	10.0%
車両単独		1	1	1		3	30.0%
合 計		4	4	1	1	10	100.0%

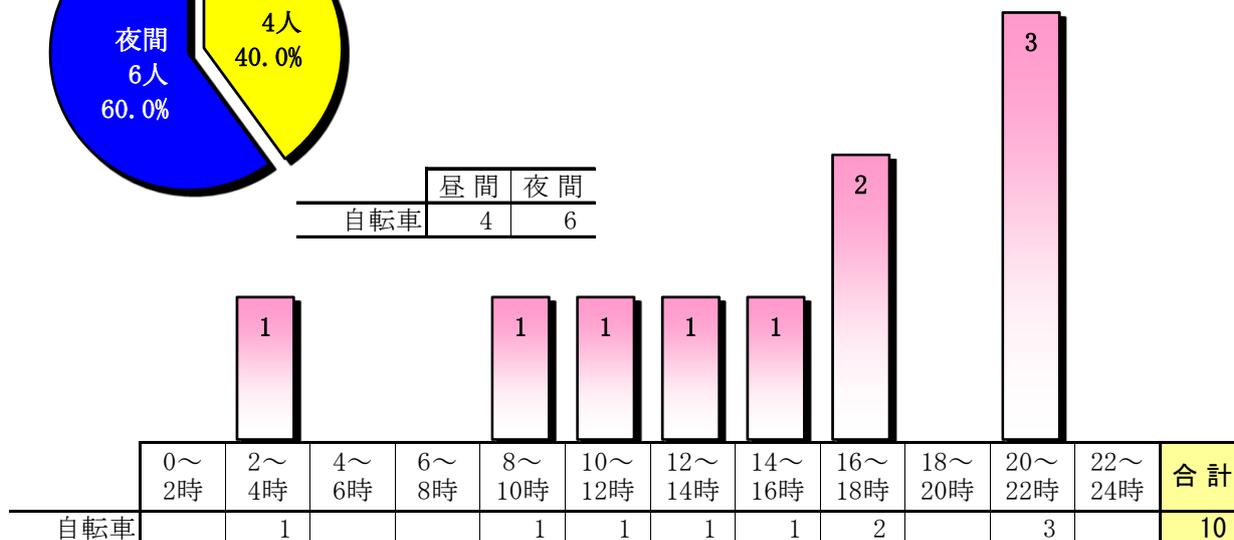
夜間が60.0%、時間帯では20~22時が最多

○ 高齢者自転車の時間帯・昼夜別死者数(令和2年中)

時間帯別では「20~22時」(3人)が最も多く、次いで「16~18時」(2人)。
 昼夜別では「夜間」(6人)が60.0%を占め、「昼間」は4人(40.0%)。



	昼 間	夜 間
自転車	4	6



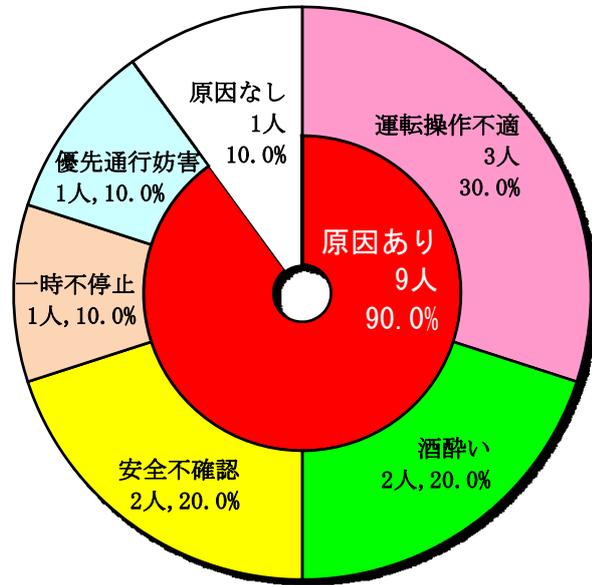
※1 「0~2時」には、0時丁度を含み、2時丁度を含まない。
 2 昼夜の区分は、事故発生日の日の出、日没時刻を基準。

自転車の90.0%に原因あり

○ 高齢者自転車の原因別死者数(令和2年中)

「運転操作不適」(3人)が最も多い。
「原因ありの計」(9人)は、90.0%を占める。

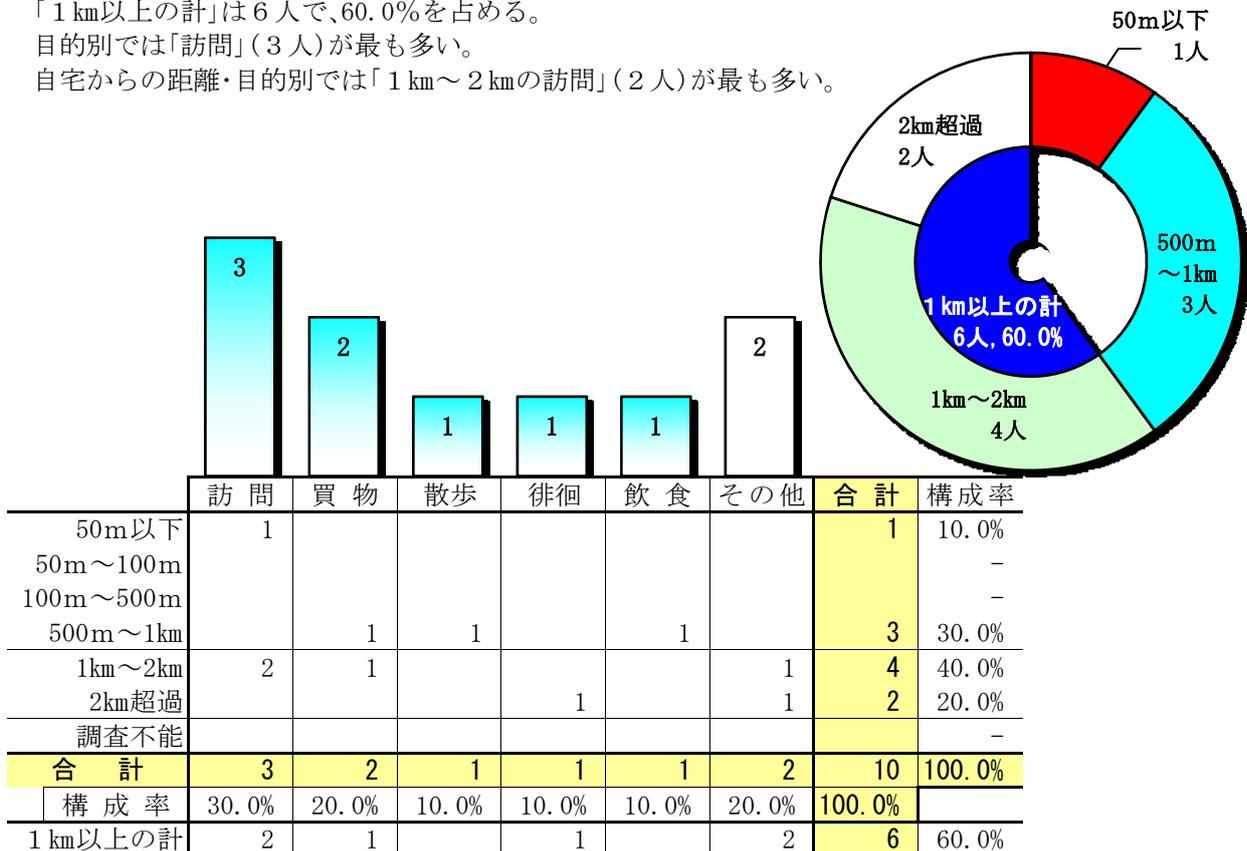
	死 者 数	
	人数	構成率
運転操作不適	3	30.0%
酒酔い	2	20.0%
安全不確認	2	20.0%
一時不停止	1	10.0%
優先通行妨害	1	10.0%
その他の原因	-	-
原因なし	1	10.0%
合 計	10	100.0%
原因ありの計	9	90.0%



60.0%が自宅から1km以上で事故に遭っている

○ 高齢者自転車の自宅からの距離・目的別死者数(令和2年中)

自宅からの距離別では「1km～2km」(4人)が最も多い。
「1km以上の計」は6人で、60.0%を占める。
目的別では「訪問」(3人)が最も多い。
自宅からの距離・目的別では「1km～2kmの訪問」(2人)が最も多い。



発生件数、死亡事故、負傷者数とも減少

○ 高齢運転者による交通事故発生状況(令和2年中・前年対比)

高齢運転者による交通事故の発生件数、負傷者数は、前年に比べ減少。
死亡事故件数は、前年に比べ4件(15.4%)減少。

	令和2年	令和元年	前年比	増減率	全事故に占める割合(構成率)	
					令和2年	令和元年
発生件数	1,492	1,720	-228	-13.3%	24.7%	23.1%
死亡事故件数	22	26	-4	-15.4%	26.2%	24.8%
死者数	22	26	-4	-15.4%	26.2%	24.3%
負傷者数	1,810	2,120	-310	-14.6%	24.3%	22.6%

※1「高齢者」は65歳以上。

2「発生件数」は原付以上の車両を運転中の高齢者が第1当事者となった件数で、死亡事故件数は内数。

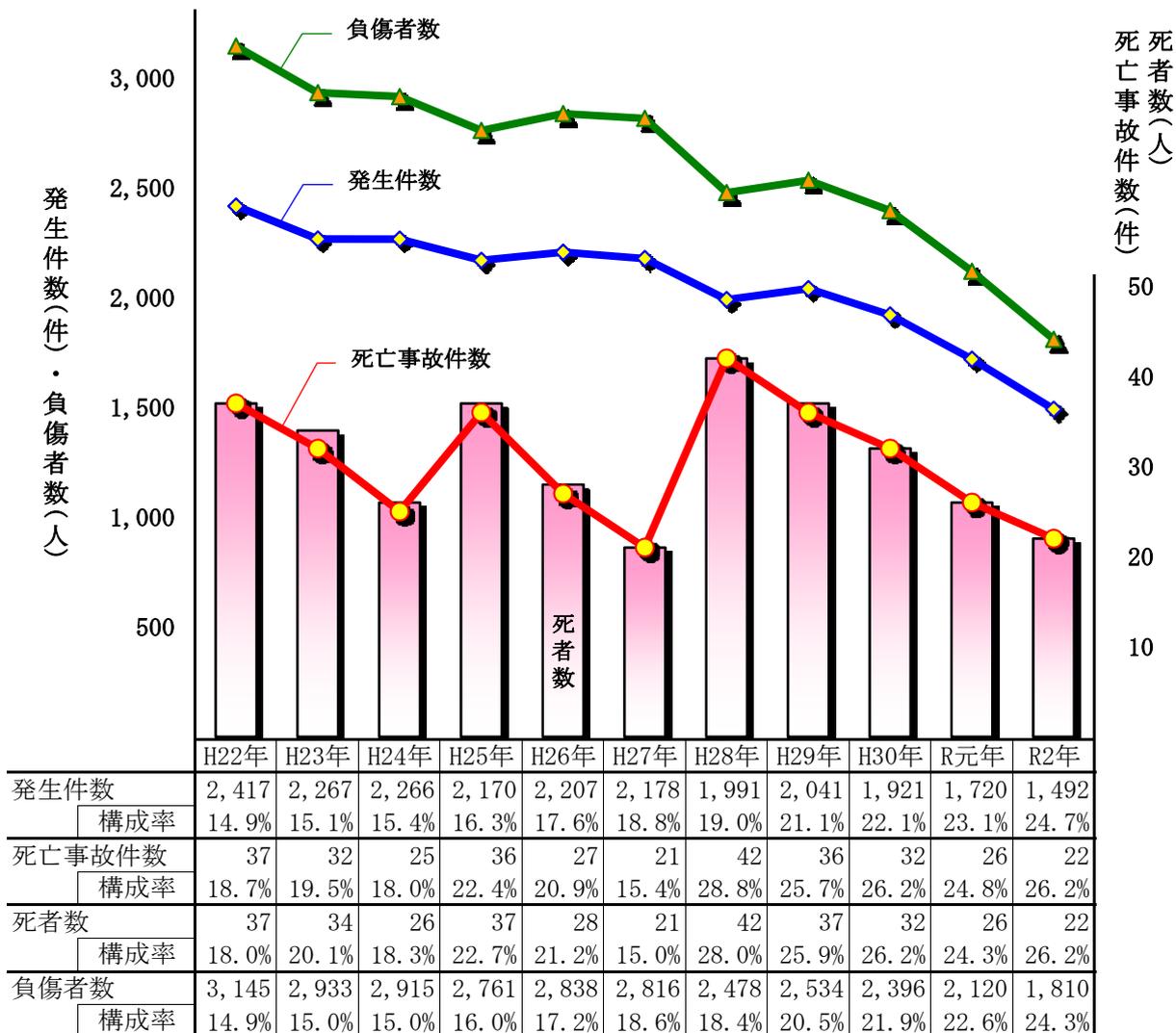
3「死者数」、「負傷者数」は、前記交通事故による全ての「死者数」、「負傷者数」をいい、高齢運転者本人が死傷した場合を含む。

発生件数は緩やかな減少、死亡事故件数は平成29年から4年連続で減少

○ 高齢運転者による交通事故の推移(平成22年～令和2年)

発生件数は平成18年(2,541件)をピークに減少傾向で推移。平成22年に比べ925件(38.3%)減少。

死亡事故件数は増減を繰り返して推移、平成28年の増加後、翌29年から4年連続で減少。平成22年に比べ15件(40.5%)減少。



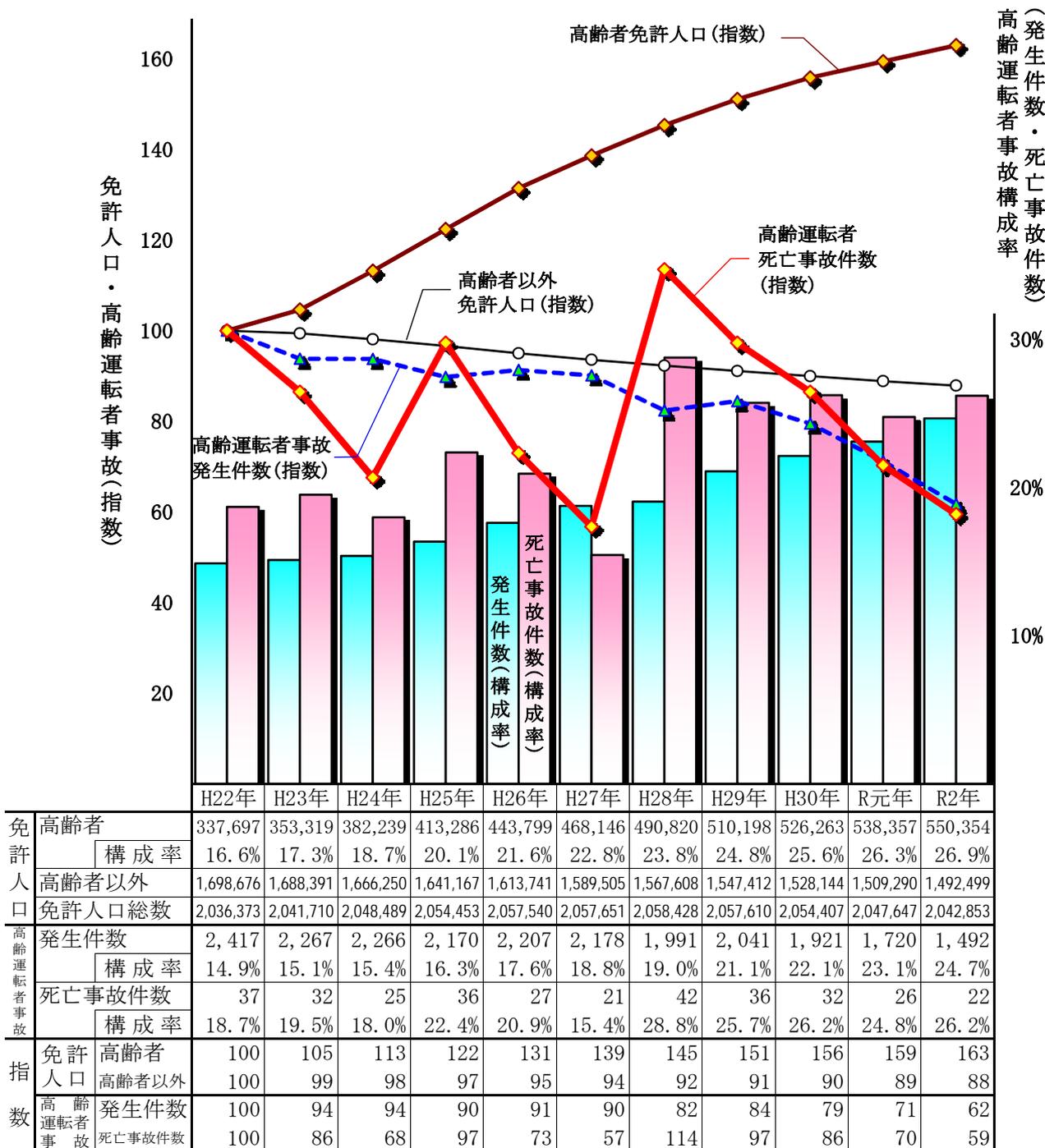
※「構成率」は、全事故に占める割合。

参考 過去最多:【発生件数】平成18年(2,541件)、【死亡事故件数】平成16年(49件)、【負傷者数】平成17年(3,312人)

高齢者免許人口は10年前に比べ1.6倍増、発生件数の構成率は過去最高率を更新

○ 高齢者免許人口・高齢運転者による交通事故・構成率の推移(平成22年～令和2年)

高齢者免許人口は毎年増加し、平成22年に比べ212,657人(63.0%)増加(1.6倍増加)、免許人口総数に占める割合(構成率)は26.9%まで上昇する一方、高齢者以外の免許人口は平成17年から16年連続で減少。
 高齢運転者による交通事故発生件数の全事故に占める割合(構成率)は連続して上昇、平成29年に初めて20%を超え、令和2年(24.7%)は過去最高率を更新、平成22年に比べ1.7倍増加。
 死亡事故件数の構成率は、緩やかな上昇傾向で推移、令和2年(26.2%)は、平成22年に比べ1.4倍増加。



※1 免許人口は茨城県内の運転免許保有者数で、各年12月31日現在(茨城県警察資料)。
 2 高齢者免許人口の「構成率」は、茨城県内免許人口総数に占める高齢者免許人口の割合。
 3 運転者事故とは、原付以上の車両を運転中の者が第1当事者となった交通事故をいう。
 4 高齢運転者事故の「構成率」は、全事故に占める高齢運転者事故発生件数、死亡事故件数の割合。
 5 指数は平成22年を100とした。
 6 グラフ中、折れ線グラフは指数、縦棒グラフは高齢運転者事故(発生件数・死亡事故件数)の構成率をあらわす。

免許人口は65～69歳が連続して最多、増加率は80歳以上が最も高率

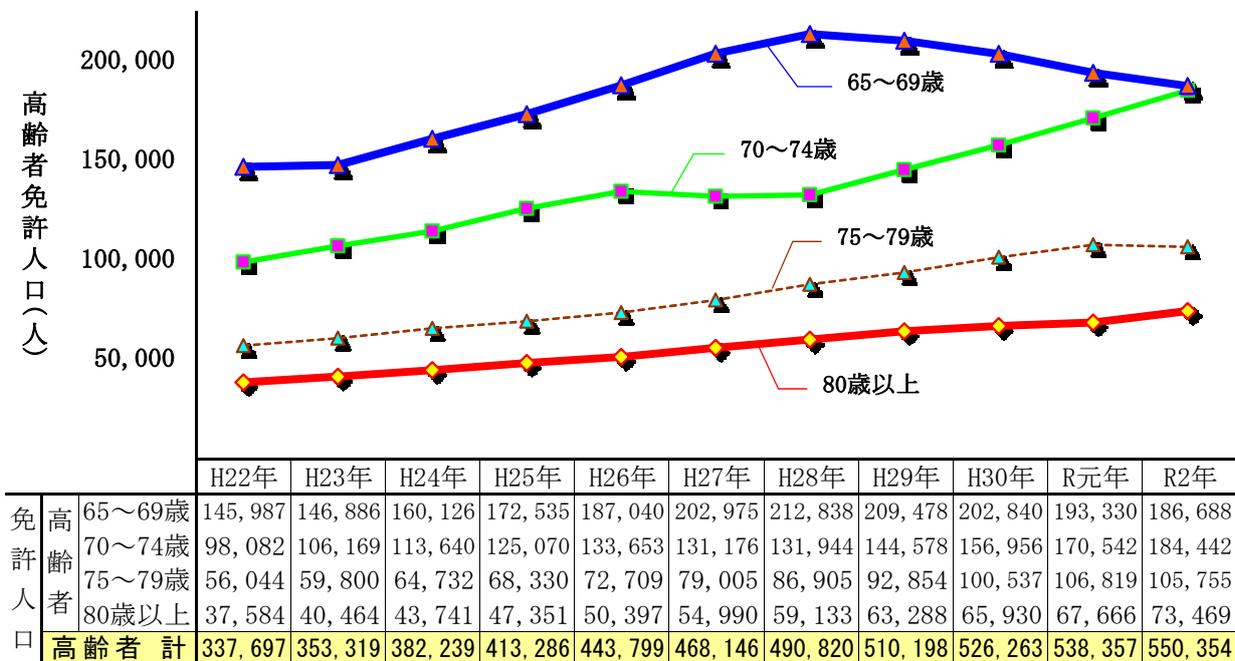
○ 高齢者年齢層別免許人口の推移(平成22年～令和2年)

「65～69歳」はピークの平成28年まで増加後、翌29年から4年連続で減少。平成22年に比べ40,701人(27.9%)増加。連続して最も多い。 ※ 増減数後の()内数値(%)は増減率。以下同じ。

「70～74歳」は増加傾向で推移。平成22年に比べ86,360人(88.0%)増加。

「75～79歳」は令和元年まで連続増加、令和2年は減少。平成22年に比べ49,711人(88.7%)増加。

「80歳以上」は連続増加。平成22年に比べ35,885人(95.5%)増加で、増加率は最も高い。



死亡事故件数は70～74歳が最多

○ 高齢運転者による交通事故の年齢層別死亡事故件数の推移(平成22年～令和2年)

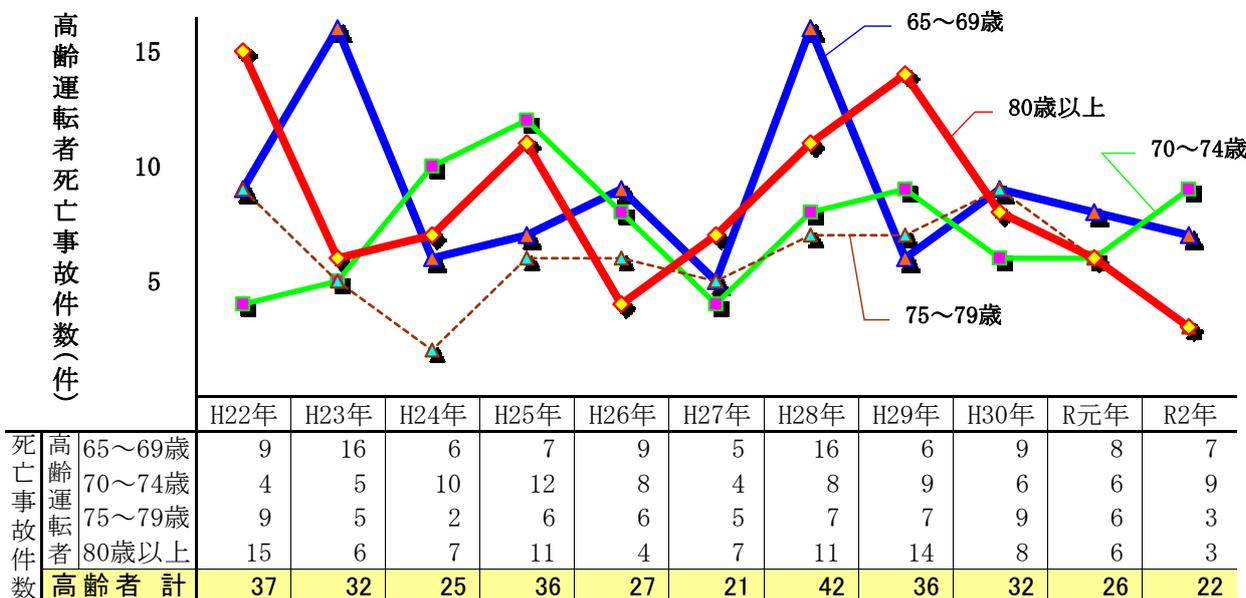
「65～69歳」は増減を繰り返して推移。平成22年に比べ2件(22.2%)減少。

※ 増減数後の()内数値(%)は増減率。以下同じ。

「70～74歳」は増減を繰り返して推移。平成22年に比べ5件(125.0%)増加。

「75～79歳」は増減を繰り返して推移。平成22年に比べ6件(66.7%)減少。

「80歳以上」は増減を繰り返して推移。平成22年に比べ12件(80.0%)減少。

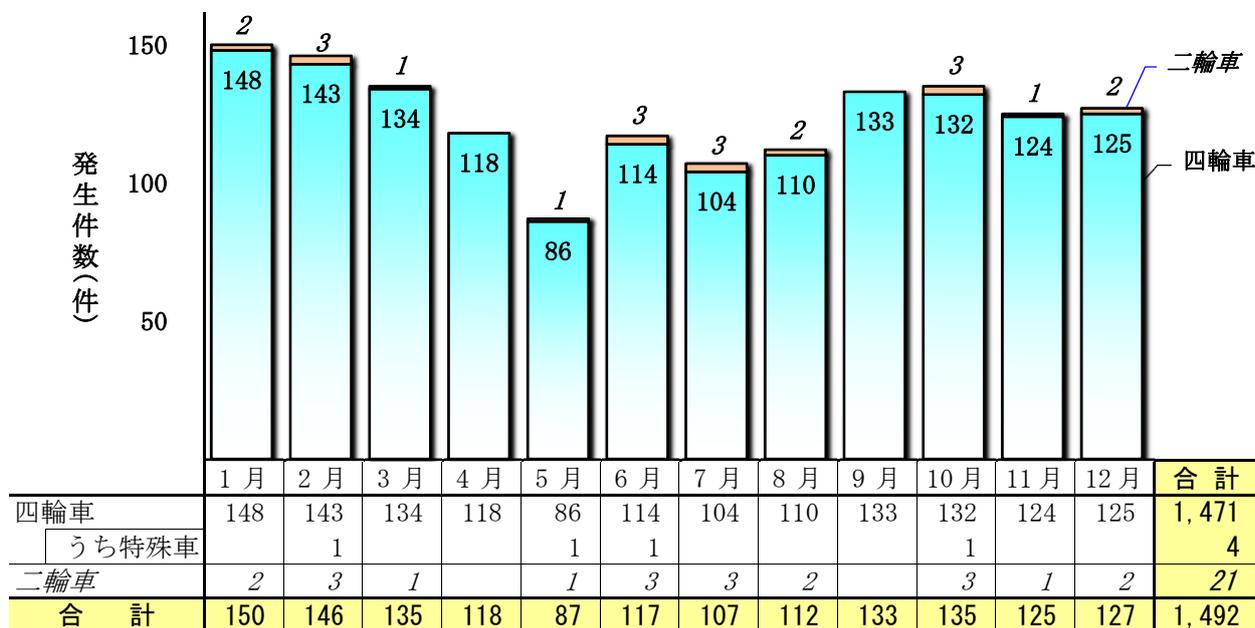


発生件数は1月が最多

○ 高齢運転者による交通事故の運転車両・月別発生件数(令和2年中)

月別では「1月」(150件)が最も多く、次いで「2月」(146件)。

運転車両・月別では、四輪車は「1月」(148件)、二輪車は「2月」・「6月」・「7月」・「10月」(各3件)が最も多い。



※1 交通事故として計上された月で、発生した月とは限らない。

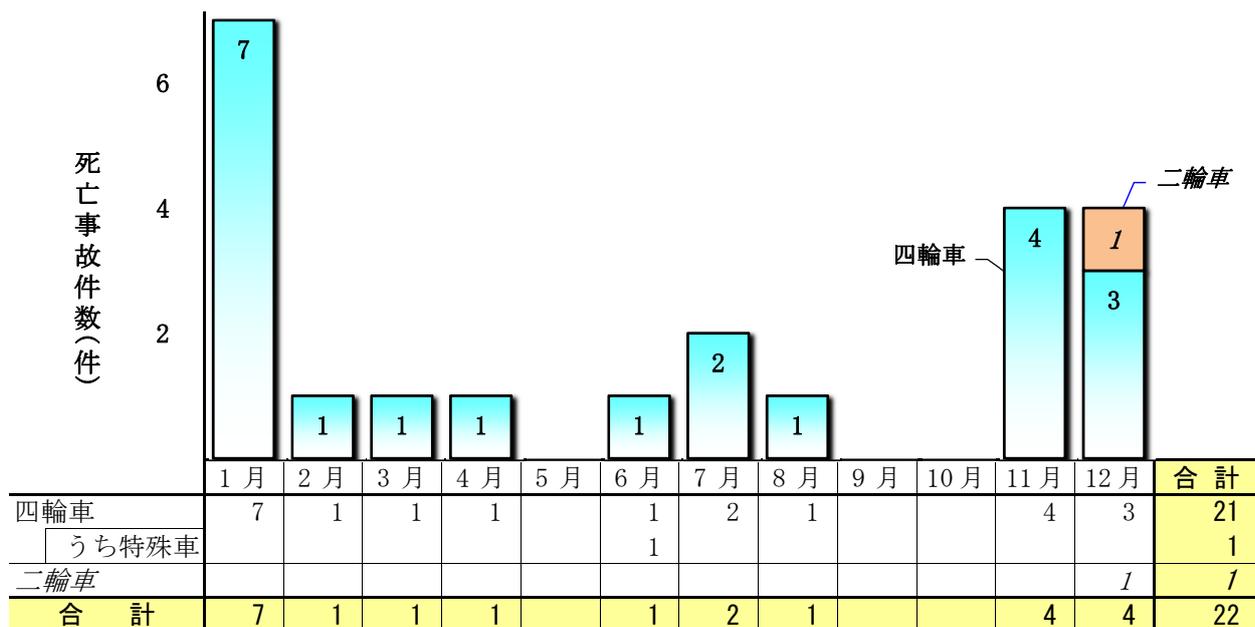
2 農耕車等の「特殊車」は、四輪車の内数。

死亡事故件数は1月が最多

○ 高齢運転者による交通事故の運転車両・月別死亡事故件数(令和2年中)

月別では「1月」(7件)が最も多い。

運転車両・月別では、四輪車は「1月」(7件)が最も多く、二輪車は「12月」が1件。



※1 交通事故として計上された月で、発生した月とは限らない。

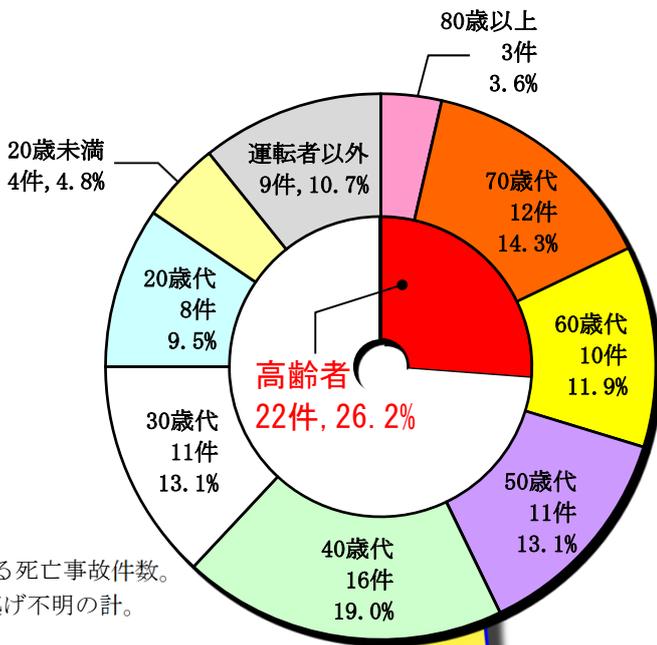
2 農耕車等の「特殊車」は、四輪車の内数。

死亡事故の26.2%が高齢運転者による事故

○ 運転者の年齢層別死亡事故件数(令和2年中)

年齢層別では「40歳代」(16件)が最も多く、次いで「70歳代」(12件)。「高齢運転者(65歳以上)」は22件で、全死亡事故件数の26.2%を占める。

	死亡事故件数	
	件数	構成率
80歳以上	3	3.6%
70歳代	12	14.3%
60歳代	10	11.9%
50歳代	11	13.1%
40歳代	16	19.0%
30歳代	11	13.1%
20歳代	8	9.5%
20歳未満	4	4.8%
運転者以外	9	10.7%
合計	84	100.0%
うち高齢者	22	26.2%



- ※1 「高齢者」は65歳以上。
- 2 各年齢層は原付以上の車両運転者による死亡事故件数。
- 3 「運転者以外」は、自転車・歩行者・ひき逃げ不明の計。

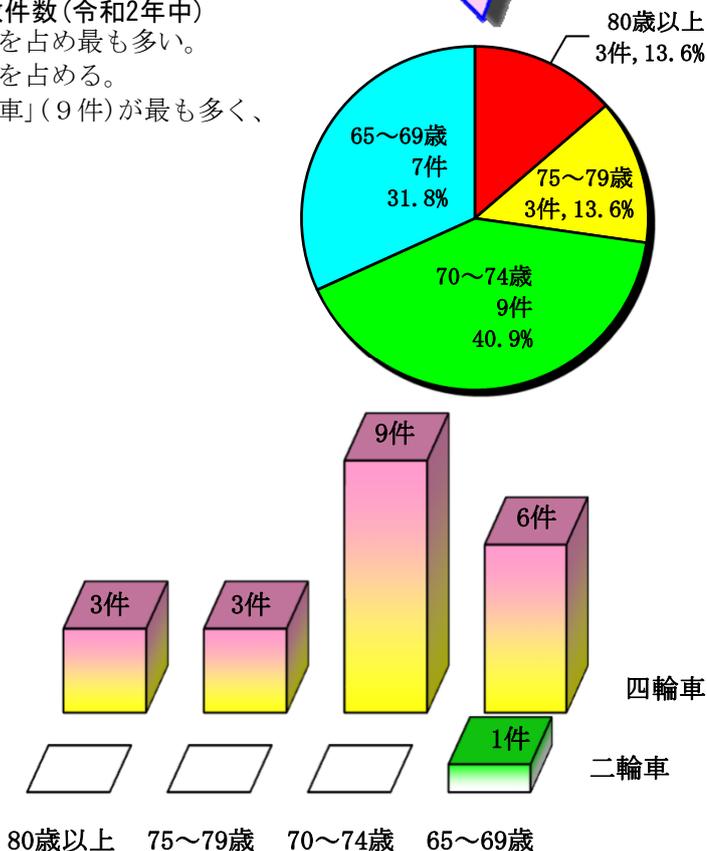
令和2年中、高齢運転者による死亡事故件数 22件中

70~74歳の四輪運転者が最多

○ 高齢運転者の年齢層・運転車両別死亡事故件数(令和2年中)

年齢層別では「70~74歳」(9件)が40.9%を占め最も多い。運転車両別では「四輪車」(21件)が95.5%を占める。年齢層・運転車両別では「70~74歳の四輪車」(9件)が最も多く、二輪車は「65~69歳」が1件。

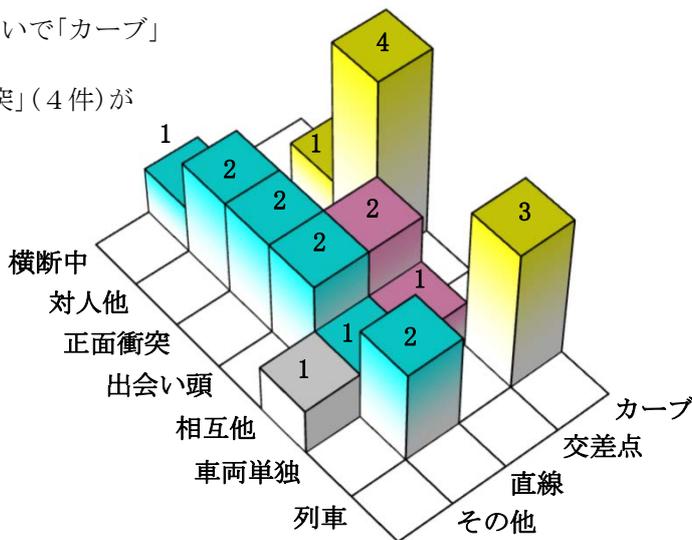
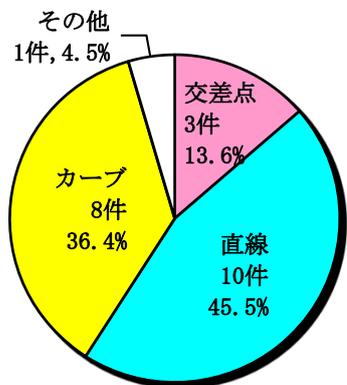
		死亡事故件数	
		件数	構成率
80歳以上	四輪車	3	13.6%
	二輪車	-	-
	小計	3	13.6%
75~79歳	四輪車	3	13.6%
	二輪車	-	-
	小計	3	13.6%
70~74歳	四輪車	9	40.9%
	二輪車	-	-
	小計	9	40.9%
65~69歳	四輪車	6	27.3%
	二輪車	1	4.5%
	小計	7	31.8%
合計		22	100.0%
小計	四輪車	21	95.5%
	二輪車	1	4.5%



※ 「四輪車」には、農耕車等の特殊車を含む。

カーブの正面衝突が最多

- 高齢運転者の事故類型・道路形状別死亡事故件数(令和2年中)
 事故類型別では「正面衝突」(6件)が最も多く、次いで「出会い頭」(4件)。
 道路形状別では「直線」(10件)が最も多く、次いで「カーブ」(8件)。
 事故類型・道路形状別では「カーブの正面衝突」(4件)が最も多い。

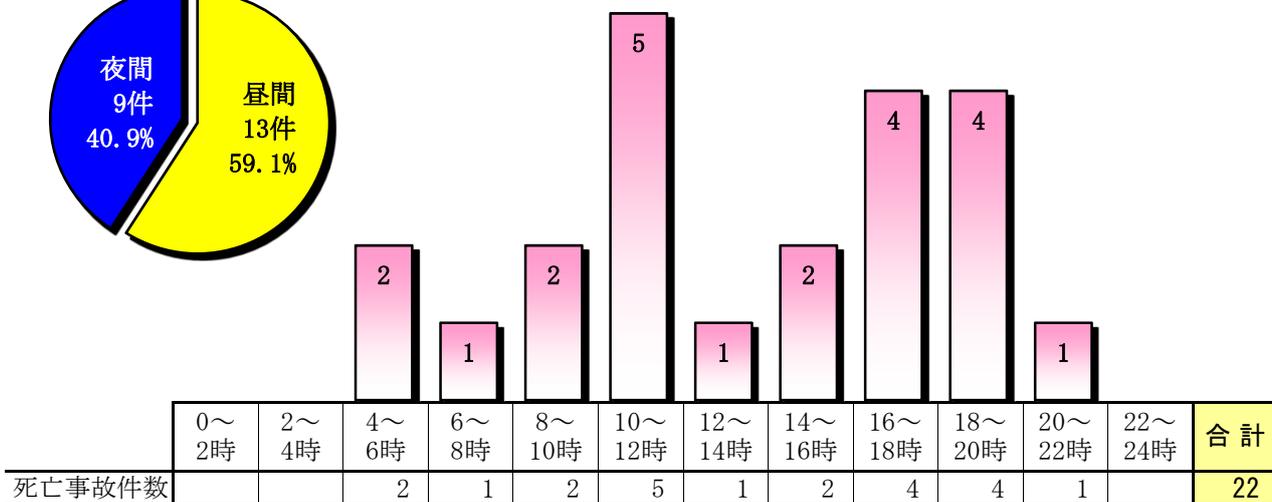
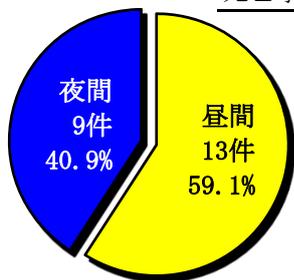


		交 差 点	直 線	カーブ	その他	合 計	構 成 率
対 人	横断中		1			1	4.5%
	対人他		2	1		3	13.6%
車 両 相 互	正面衝突		2	4		6	27.3%
	出会い頭	2	2			4	18.2%
	相互他	1	1		1	3	13.6%
	車両単独		2	3		5	22.7%
	列車						-
合 計		3	10	8	1	22	100.0%

昼間が59.1%、時間帯では10~12時が最多

- 高齢運転者の時間帯・昼夜別死亡事故件数(令和2年中)
 時間帯別では「10~12時」(5件)が最も多く、次いで「16~18時」・「18~20時」(各4件)。
 昼夜別では「昼間」(13件)が59.1%を占め、「夜間」(9件)は40.9%。

	昼 間	夜 間
死亡事故件数	13	9



※1 「0~2時」には、0時丁度を含み、2時丁度を含まない。

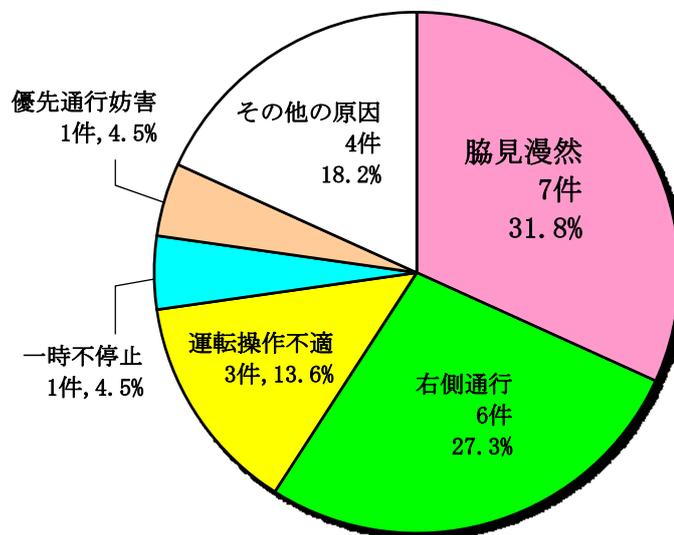
※2 昼夜の区分は、事故発生日の日の出、日没時刻を基準。

脇見漫然が最多

○ 高齢運転者の原因別死亡事故件数(令和2年中)

「脇見漫然」(7件)が最も多く、次いで「右側通行」(6件)。

	死亡事故件数	
	件数	構成率
脇見漫然	7	31.8%
右側通行	6	27.3%
運転操作不適	3	13.6%
一時不停止	1	4.5%
優先通行妨害	1	4.5%
徐行違反	1	4.5%
安全不確認	1	4.5%
安全速度	1	4.5%
整備不良	1	4.5%
その他の原因	-	-
合計	22	100.0%

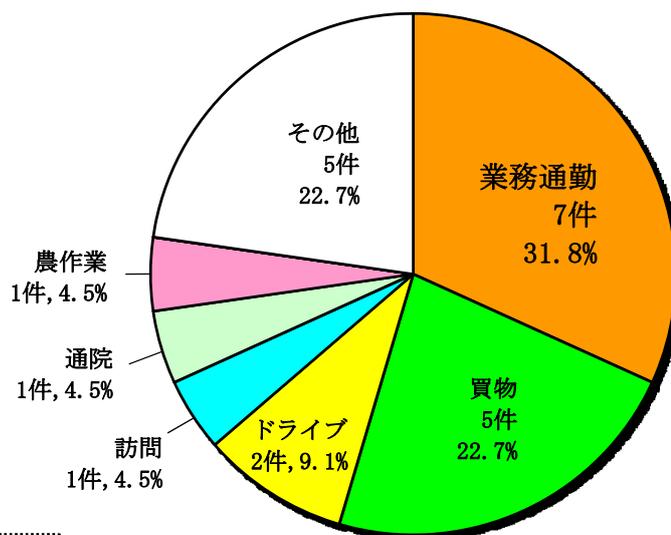


業務通勤が最多

○ 高齢運転者の目的別死亡事故件数(令和2年中)

「業務通勤」(7件)が最も多く、次いで「買物」(5件)。

	死亡事故件数	
	件数	構成率
業務通勤	7	31.8%
買物	5	22.7%
ドライブ	2	9.1%
訪問	1	4.5%
通院	1	4.5%
農作業	1	4.5%
観光娯楽	-	-
調査不能	2	9.1%
その他	3	13.6%
合計	22	100.0%



※1 「農作業」には、水田の見回り等を含む。
 ※2 「観光娯楽」には、スポーツ(含観戦)を含む。

○ 高齢者の年齢層・市町村別人口(令和2年7月1日現在)

44市町村	高 齢 者 人 口				合 計	令 和 2 年 7 月 1 日 現 在 構 成 率			
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
水戸市	16,744	17,335	14,080	23,136	71,295	23.5%	24.3%	19.7%	32.5%
茨城町	2,867	2,642	2,003	3,492	11,004	26.1%	24.0%	18.2%	31.7%
大洗町	1,314	1,294	961	1,786	5,355	24.5%	24.2%	17.9%	33.4%
笠間市	6,062	5,970	4,445	7,184	23,661	25.6%	25.2%	18.8%	30.4%
城里町	1,816	1,511	1,183	2,298	6,808	26.7%	22.2%	17.4%	33.8%
ひたちなか市	9,470	10,152	8,821	11,861	40,304	23.5%	25.2%	21.9%	29.4%
東海村	2,001	2,407	2,287	2,877	9,572	20.9%	25.1%	23.9%	30.1%
那珂市	4,254	4,227	3,361	5,286	17,128	24.8%	24.7%	19.6%	30.9%
常陸大宮市	3,622	3,212	2,417	5,381	14,632	24.8%	22.0%	16.5%	36.8%
常陸太田市	4,610	4,128	3,254	6,680	18,672	24.7%	22.1%	17.4%	35.8%
大子町	1,817	1,499	1,162	2,853	7,331	24.8%	20.4%	15.9%	38.9%
日立市	12,412	13,243	12,753	18,199	56,607	21.9%	23.4%	22.5%	32.1%
高萩市	2,577	2,480	1,973	2,915	9,945	25.9%	24.9%	19.8%	29.3%
北茨城市	3,853	3,402	2,605	4,414	14,274	27.0%	23.8%	18.2%	30.9%
鉾田市	4,159	3,921	2,908	4,691	15,679	26.5%	25.0%	18.5%	29.9%
鹿嶋市	5,391	5,809	4,528	5,330	21,058	25.6%	27.6%	21.5%	25.3%
神栖市	6,350	6,049	4,286	5,750	22,435	28.3%	27.0%	19.1%	25.6%
行方市	3,051	2,733	1,856	3,909	11,549	26.4%	23.7%	16.1%	33.8%
潮来市	2,341	2,356	1,687	2,629	9,013	26.0%	26.1%	18.7%	29.2%
龍ヶ崎市	5,858	6,111	4,507	5,468	21,944	26.7%	27.8%	20.5%	24.9%
河内町	752	774	570	1,176	3,272	23.0%	23.7%	17.4%	35.9%
牛久市	5,760	7,135	5,561	6,194	24,650	23.4%	28.9%	22.6%	25.1%
阿見町	3,407	3,614	2,724	3,659	13,404	25.4%	27.0%	20.3%	27.3%
稲敷市	3,816	3,617	2,540	4,481	14,454	26.4%	25.0%	17.6%	31.0%
美浦村	1,214	1,145	885	1,373	4,617	26.3%	24.8%	19.2%	29.7%
土浦市	9,521	10,584	8,519	12,066	40,690	23.4%	26.0%	20.9%	29.7%
かすみがうら市	3,231	3,366	2,500	3,704	12,801	25.2%	26.3%	19.5%	28.9%
石岡市	5,928	5,791	4,636	7,720	24,075	24.6%	24.1%	19.3%	32.1%
小美玉市	3,756	3,766	2,724	4,375	14,621	25.7%	25.8%	18.6%	29.9%
つくば市	11,999	12,422	8,871	13,025	46,317	25.9%	26.8%	19.2%	28.1%
筑西市	8,522	8,160	5,853	9,360	31,895	26.7%	25.6%	18.4%	29.3%
下妻市	3,249	3,021	2,101	3,686	12,057	26.9%	25.1%	17.4%	30.6%
八千代町	1,797	1,603	1,053	1,908	6,361	28.3%	25.2%	16.6%	30.0%
桜川市	3,663	3,223	2,213	4,291	13,390	27.4%	24.1%	16.5%	32.0%
結城市	3,976	3,912	3,018	4,495	15,401	25.8%	25.4%	19.6%	29.2%
常総市	4,670	4,685	3,402	5,329	18,086	25.8%	25.9%	18.8%	29.5%
つくばみらい市	3,340	3,785	2,856	3,356	13,337	25.0%	28.4%	21.4%	25.2%
古河市	10,489	10,406	8,007	10,850	39,752	26.4%	26.2%	20.1%	27.3%
境町	1,901	1,824	1,287	1,966	6,978	27.2%	26.1%	18.4%	28.2%
坂東市	4,353	4,230	2,798	4,286	15,667	27.8%	27.0%	17.9%	27.4%
五霞町	843	753	491	712	2,799	30.1%	26.9%	17.5%	25.4%
取手市	7,983	9,993	8,637	9,592	36,205	22.0%	27.6%	23.9%	26.5%
守谷市	4,623	4,661	3,017	3,354	15,655	29.5%	29.8%	19.3%	21.4%
利根町	1,558	2,045	1,635	1,553	6,791	22.9%	30.1%	24.1%	22.9%
合 計	210,920	214,996	166,975	248,650	841,541	25.1%	25.5%	19.8%	29.5%

※1 人口は令和2年7月1日現在(県統計課資料)。

2 「構成率」は、市町村毎における高齢者総数を100%とした、各年齢層の比率。

○ 高齢者人口・高齢化率の市町村別推移(平成28年～令和2年・5年間)

44市町村	高 齢 者 人 口					高 齢 化 率					
	28年	29年	30年	元年	2年	28年	29年	30年	元年	順	2年
水戸市	67,693	69,048	69,971	70,679	71,295	25.0%	25.5%	25.9%	26.2%	38	26.5%
茨城町	10,388	10,587	10,788	10,909	11,004	31.8%	32.7%	33.6%	34.2%	10	34.8%
大洗町	5,274	5,303	5,320	5,346	5,355	31.6%	32.2%	32.8%	33.4%	16	33.7%
笠間市	22,307	22,804	23,196	23,483	23,661	29.3%	30.1%	30.9%	31.6%	21	32.1%
城里町	6,388	6,559	6,652	6,750	6,808	32.8%	34.3%	35.5%	36.6%	5	37.6%
ひたちなか市	38,176	39,001	39,553	39,970	40,304	24.5%	25.0%	25.4%	25.8%	40	26.1%
東海村	9,116	9,225	9,404	9,486	9,572	24.2%	24.5%	25.0%	25.2%	41	25.4%
那珂市	16,099	16,402	16,678	16,980	17,128	29.8%	30.4%	31.1%	31.8%	20	32.2%
常陸大宮市	14,250	14,437	14,556	14,605	14,632	33.9%	34.9%	35.7%	36.6%	6	37.2%
常陸太田市	17,999	18,252	18,430	18,517	18,672	35.0%	36.0%	37.0%	38.0%	4	38.8%
大子町	7,337	7,411	7,416	7,372	7,331	41.7%	43.1%	44.5%	45.7%	1	46.5%
日立市	54,944	55,783	56,231	56,392	56,607	30.0%	30.9%	31.5%	32.0%	19	32.5%
高萩市	9,325	9,537	9,726	9,868	9,945	31.9%	33.2%	34.4%	35.4%	8	36.1%
北茨城市	13,480	13,774	14,022	14,187	14,274	30.8%	31.9%	32.9%	33.7%	13	34.2%
鉾田市	15,000	15,250	15,414	15,571	15,679	31.3%	32.1%	32.9%	33.5%	15	34.1%
鹿嶋市	19,380	20,028	20,601	20,902	21,058	28.6%	29.5%	30.5%	31.0%	25	31.3%
神栖市	20,330	21,093	21,673	22,128	22,435	21.4%	22.2%	22.8%	23.2%	42	23.5%
行方市	11,199	11,314	11,398	11,457	11,549	32.5%	33.4%	34.2%	35.1%	9	35.9%
潮来市	8,485	8,674	8,826	8,929	9,013	29.4%	30.4%	31.3%	32.1%	18	32.7%
龍ヶ崎市	19,891	20,524	21,136	21,533	21,944	25.5%	26.5%	27.4%	28.1%	35	28.7%
河内町	3,180	3,250	3,263	3,257	3,272	35.6%	36.8%	37.8%	38.6%	3	39.3%
牛久市	22,638	23,430	23,913	24,326	24,650	26.7%	27.6%	28.2%	28.7%	32	29.2%
阿見町	12,405	12,764	13,044	13,254	13,404	26.1%	26.9%	27.4%	27.8%	37	28.0%
稲敷市	13,837	14,048	14,294	14,347	14,454	32.8%	33.9%	35.2%	36.0%	7	36.8%
美浦村	4,444	4,511	4,573	4,590	4,617	28.7%	29.7%	30.6%	31.4%	23	31.8%
土浦市	38,553	39,421	40,061	40,362	40,690	27.5%	28.2%	28.7%	29.1%	31	29.4%
かすみがうら市	12,009	12,307	12,529	12,710	12,801	28.8%	29.8%	30.5%	31.1%	24	31.7%
石岡市	22,775	23,267	23,617	23,883	24,075	30.2%	31.2%	32.0%	32.7%	17	33.2%
小美玉市	13,790	14,096	14,361	14,489	14,621	27.3%	28.1%	28.9%	29.4%	30	30.0%
つくば市	42,411	43,675	44,657	45,500	46,317	18.4%	18.7%	18.8%	18.9%	44	19.0%
筑西市	29,923	30,551	31,018	31,562	31,895	28.8%	29.7%	30.5%	31.3%	22	31.8%
下妻市	11,313	11,534	11,743	11,922	12,057	26.3%	27.0%	27.8%	28.4%	33	28.9%
八千代町	5,950	6,090	6,173	6,264	6,361	27.2%	27.9%	28.8%	29.5%	28	30.3%
桜川市	12,882	13,038	13,185	13,311	13,390	30.7%	31.6%	32.6%	33.5%	12	34.3%
結城市	14,557	14,851	15,024	15,208	15,401	28.2%	28.9%	29.4%	29.9%	26	30.5%
常総市	17,197	17,547	17,790	17,879	18,086	28.2%	28.8%	29.5%	30.0%	27	30.4%
つくばみらい市	12,420	12,736	12,959	13,194	13,337	24.9%	25.2%	25.6%	25.9%	39	26.2%
古河市	37,053	37,878	38,734	39,270	39,752	26.4%	26.9%	27.7%	28.2%	36	28.7%
境町	6,622	6,691	6,812	6,905	6,978	27.1%	27.5%	28.0%	28.7%	34	28.9%
坂東市	14,741	15,078	15,297	15,454	15,667	27.4%	28.3%	29.1%	29.8%	29	30.3%
五霞町	2,521	2,611	2,665	2,746	2,799	29.2%	30.6%	31.8%	33.0%	14	34.1%
取手市	34,334	35,035	35,498	35,990	36,205	32.4%	33.2%	33.8%	34.4%	11	34.7%
守谷市	13,444	14,113	14,741	15,225	15,655	20.5%	21.3%	22.0%	22.5%	43	22.8%
利根町	6,413	6,582	6,711	6,782	6,791	40.0%	41.6%	42.9%	44.0%	2	44.9%
合 計	792,473	810,110	823,653	833,494	841,541	27.3%	28.0%	28.6%	29.1%	-	29.5%

※1 人口は各年10月1日現在、令和2年は7月1日現在(県統計課資料)。

2 「高齢化率」とは、人口総数に占める高齢者人口の割合。

3 「高齢化率」の「順」は、平成2年の率の高い順位。

○ 高齢者免許人口・全免許人口に占める割合(構成率)の市町村別推移(平成28年～令和2年・5年間)

44市町村	高 齢 者 免 許 人 口					全免許人口に占める割合(構成率)					
	28年	29年	30年	元年	2年	28年	29年	30年	元年	順	2年
水戸市	39,926	41,375	42,572	43,441	44,261	21.4%	22.1%	22.7%	23.1%	47	23.5%
茨城町	6,468	6,746	6,975	7,168	7,374	27.2%	28.5%	29.7%	30.7%	11	31.9%
大洗町	2,899	2,971	3,078	3,139	3,208	25.3%	26.2%	27.4%	28.1%	25	29.1%
笠間市	13,907	14,488	14,943	15,377	15,732	25.4%	26.5%	27.6%	28.6%	22	29.3%
城里町	4,103	4,274	4,433	4,566	4,718	27.4%	28.9%	30.3%	31.8%	5	33.5%
ひたちなか市	24,394	25,217	25,770	26,164	26,629	21.8%	22.4%	22.9%	23.2%	40	23.7%
東海村	6,068	6,196	6,333	6,375	6,411	22.8%	23.3%	23.7%	23.8%	39	23.8%
那珂市	10,474	10,870	11,184	11,517	11,803	26.4%	27.4%	28.2%	29.1%	15	29.9%
常陸大宮市	8,544	8,828	9,091	9,274	9,523	27.9%	29.1%	30.4%	31.5%	8	32.8%
常陸太田市	11,075	11,481	11,827	12,110	12,415	28.6%	29.9%	31.2%	32.5%	4	33.9%
大子町	3,924	4,045	4,206	4,317	4,377	32.0%	33.7%	35.7%	37.5%	2	38.8%
日立市	31,388	32,288	32,937	33,302	33,629	25.2%	26.1%	26.8%	27.4%	29	27.9%
高萩市	5,328	5,564	5,780	5,929	6,070	26.5%	28.0%	29.5%	30.6%	12	31.8%
北茨城市	7,622	8,036	8,312	8,574	8,817	24.8%	26.3%	27.4%	28.5%	18	29.7%
鉾田市	9,648	10,070	10,378	10,718	10,987	27.9%	29.3%	30.5%	31.7%	7	32.9%
鹿嶋市	12,392	12,945	13,393	13,751	14,085	26.0%	27.1%	28.1%	28.8%	19	29.6%
神栖市	12,510	13,263	13,839	14,170	14,591	19.0%	19.9%	20.6%	21.0%	43	21.5%
行方市	6,913	7,177	7,440	7,652	7,893	27.1%	28.3%	29.8%	31.1%	9	32.7%
潮来市	5,508	5,713	5,857	5,990	6,160	26.6%	27.7%	28.6%	29.6%	13	30.7%
龍ヶ崎市	12,512	13,165	13,697	14,016	14,369	23.0%	24.2%	25.3%	26.0%	32	26.9%
河内町	2,060	2,138	2,157	2,163	2,197	30.2%	31.8%	32.7%	33.4%	3	34.5%
牛久市	14,249	14,903	15,266	15,523	15,760	24.2%	25.2%	25.8%	26.4%	33	26.8%
阿見町	7,940	8,285	8,581	8,756	8,922	23.8%	24.8%	25.6%	26.0%	35	26.3%
稲敷市	8,558	8,848	9,153	9,388	9,647	27.6%	29.0%	30.4%	31.8%	6	33.2%
美浦村	2,811	2,909	3,002	3,042	3,123	24.2%	25.5%	26.7%	27.6%	26	28.6%
土浦市	22,976	23,818	24,470	24,913	25,311	23.4%	24.3%	24.9%	25.4%	37	25.8%
かすみがうら市	7,692	7,986	8,261	8,440	8,626	25.6%	26.7%	27.7%	28.5%	21	29.4%
石岡市	13,721	14,224	14,725	15,081	15,372	25.5%	26.6%	27.7%	28.6%	20	29.4%
小美玉市	8,695	9,108	9,413	9,648	9,842	23.8%	25.0%	26.0%	26.8%	30	27.6%
つくば市	28,073	29,219	30,311	31,160	32,193	17.9%	18.3%	18.7%	18.9%	44	19.1%
筑西市	18,980	19,729	20,428	21,014	21,581	25.2%	26.3%	27.3%	28.3%	24	29.2%
下妻市	7,201	7,518	7,752	7,935	8,183	22.9%	24.0%	25.0%	25.8%	34	26.7%
八千代町	3,930	4,121	4,276	4,431	4,593	24.7%	26.1%	27.3%	28.5%	16	29.8%
桜川市	7,830	8,176	8,482	8,767	9,052	25.3%	26.6%	28.0%	29.3%	14	30.7%
結城市	8,965	9,337	9,642	9,976	10,288	24.5%	25.5%	26.4%	27.4%	27	28.5%
常総市	10,887	11,381	11,736	12,012	12,343	24.5%	25.6%	26.5%	27.3%	28	28.3%
つくばみらい市	8,408	8,717	8,961	9,181	9,346	23.5%	24.0%	24.7%	25.2%	38	25.6%
古河市	22,913	23,809	24,717	25,353	25,994	22.8%	23.6%	24.6%	25.3%	36	25.9%
境町	4,389	4,554	4,688	4,834	4,959	24.2%	25.1%	25.9%	26.8%	31	27.5%
坂東市	9,878	10,299	10,696	10,978	11,310	24.8%	26.0%	27.2%	28.3%	23	29.3%
五霞町	1,705	1,799	1,870	1,953	1,999	26.2%	28.1%	29.5%	31.3%	10	32.4%
取手市	19,782	20,317	20,731	20,927	20,967	27.5%	28.4%	29.0%	29.5%	17	29.7%
守谷市	9,012	9,573	10,056	10,461	10,826	19.6%	20.7%	21.5%	22.1%	42	22.6%
利根町	4,562	4,718	4,844	4,871	4,868	37.8%	39.5%	41.3%	42.1%	1	43.0%
合 計	490,820	510,198	526,263	538,357	550,354	23.8%	24.8%	25.6%	26.3%	-	26.9%

※1 免許人口は運転免許保有者数で、各年12月31日現在(茨城県警察資料)。

2 「全免許人口に占める割合(構成率)」とは、各年の県内免許人口総数に占める高齢者免許人口の割合。

3 「全免許人口に占める割合(構成率)」の「順」は、平成2年の率の高い順位。

○ 高齢者が関係した交通事故の警察署・市町村別発生状況(令和2年中・前年対比)

警 察 署 別						市 町 村 別							
28署(隊)	発生件数		死者数		負傷者数		市町村	発生件数		死者数		負傷者数	
		増減		増減		増減			増減		増減		増減
水戸	265	-90	4		126	-62	水戸市	218	-95	3	+ 1	95	-69
							茨城町	33	+ 7			22	+ 4
							大洗町	14	- 2	1	- 1	9	+ 3
笠間	90	-31	4	- 2	47	-26	笠間市	72	-28	2	- 3	32	-26
							城里町	18	- 3	2	+ 1	15	
ひたちなか	138	-69	3	- 3	69	-31	ひたちなか市	116	-57	2	- 3	57	-26
							東海村	22	-12	1		12	- 5
那珂	54		1	- 1	30	+ 5	那珂市	54		1	- 1	30	+ 5
大宮	31	- 7			15	-12	常陸大宮市	31	- 7			15	-12
太田	20	- 8	1		13	- 4	常陸太田市	20	- 8	1		13	- 4
大子	14	+ 2		- 1	10	+ 5	大子町	14	+ 2		- 1	10	+ 5
日立	161	-22	2		88	- 8	日立市	161	-22	2		88	- 8
高萩	30	-16		- 2	20	- 9	高萩市	11	- 6			5	- 8
							北茨城市	19	-10		- 2	15	- 1
鉾田	44	-30	4	+ 3	27	-24	鉾田市	44	-30	4	+ 3	27	-24
鹿嶋	53	-12		- 1	28	- 4	鹿嶋市	53	-12		- 1	28	- 4
神栖	75	- 8	3	+ 1	33	-15	神栖市	75	- 8	3	+ 1	33	-15
行方	56	-14	3	+ 3	39	+ 2	行方市	29	- 4	3	+ 3	21	+ 4
							潮来市	27	-10			18	- 2
竜ヶ崎	78	+ 2	4	+ 3	32	+ 2	龍ヶ崎市	72	- 2	4	+ 3	29	
							河内町	6	+ 4			3	+ 2
牛久	127	-44	2		61	-42	牛久市	78	-39		- 2	39	-29
							阿見町	49	- 5	2	+ 2	22	-13
稲敷	58	+17	3	+ 3	31	+ 1	稲敷市	49	+15	3	+ 3	27	+ 2
							美浦村	9	+ 2			4	- 1
土浦	161	-48	4	+ 2	85	- 6	土浦市	133	-30	3	+ 3	75	+ 8
							かすみがうら市	28	-18	1	- 1	10	-14
石岡	105	-22	1	- 4	52	-17	石岡市	64	-13	1	- 2	34	- 7
							小美玉市	41	- 9		- 2	18	-10
つくば	163	-31	1	- 4	65	-28	つくば市	163	-31	1	- 4	65	-28
筑西	91	+12	5	+ 2	48	- 2	筑西市	91	+12	5	+ 2	48	- 2
下妻	50		3	+ 3	30	- 8	下妻市	39	+ 1	2	+ 2	22	- 6
							八千代町	11	- 1	1	+ 1	8	- 2
桜川	16	-17		- 2	12	- 7	桜川市	16	-17		- 2	12	- 7
結城	43	+ 3		- 2	26	+ 6	結城市	43	+ 3		- 2	26	+ 6
常総	62	-25			33	-15	常総市	33	-11			18	- 9
							つくばみらい市	29	-14			15	- 6
古河	97	-18		- 4	52	- 9	古河市	97	-18		- 4	52	- 9
							境町	19	- 7	2	+ 2	11	- 8
							坂東市	33	-10		- 2	15	- 7
取手	150	-12	2	- 5	88	+10	取手市	103	- 7	2	- 3	61	+ 6
							守谷市	39	- 2		- 2	21	+ 1
							利根町	8	- 3			6	+ 3
高速隊	16	+ 1		- 2	13	+ 1	高速道路	16	+ 1		- 2	13	+ 1
合 計	2,307	-509	52	-13	1,202	-319	合 計	2,307	-509	52	-13	1,202	-319

※1「増減」は令和元年中との比較。

2 つくば警察署は、つくば中央警察署とつくば北警察署を統合し、令和2年3月2日に開署。

○ 高齢者の警察署・市町村別死者数の推移(平成28年～令和2年・5年間)

警 察 署 別						市 町 村 別					
28署(隊)	28年	29年	30年	元年	2年	市町村	28年	29年	30年	元年	2年
水戸	9	4	1	4	4	水戸市	5	4	1	2	3
						茨城町	4				
						大洗町				2	1
笠間	5	2	6	6	4	笠間市	4	2	6	5	2
						城里町	1			1	2
ひたちなか	3	3	1	6	3	ひたちなか市	3	3		5	2
						東海村				1	1
那珂	1	3	2	2	1	那珂市	1	3	2	2	1
大宮	3	1	1			常陸大宮市	3	1	1		
太田	1	3	1	1	1	常陸太田市	1	3	1	1	1
大子	1	2		1		大子町	1	2		1	
日立	2	3	2	2	2	日立市	2	3	2	2	2
高萩		3	1	2		高萩市		1	1		
						北茨城市		2			2
鉾田	1	1	1	1	4	鉾田市	1	1	1	1	4
鹿嶋	4	1	1	1		鹿嶋市	4	1	1	1	
神栖	1	3	2	2	3	神栖市	1	3	2	2	3
行方	3	9	2		3	行方市	2	6	1		3
						潮来市	1	3	1		
竜ヶ崎		1	1	1	4	龍ヶ崎市		1	1	1	4
						河内町					
牛久	1	4	2	2	2	牛久市		2		2	
						阿見町	1	2	2		2
稲敷	5	4	2		3	稲敷市	5	3	1		3
						美浦村		1	1		
土浦	2	4	6	2	4	土浦市	1	2	6		3
						かすみがうら市	1	2		2	1
石岡	4	5	5	5	1	石岡市	2	5	3	3	1
						小美玉市	2		2	2	
つくば	3		3	5	1	つくば市	3		3	5	1
筑西	4	7	6	3	5	筑西市	4	7	6	3	5
下妻	5	2	3		3	下妻市	4	2	3		2
						八千代町	1				1
桜川	1	1		2		桜川市	1	1		2	
結城	3	1	1	2		結城市	3	1	1	2	
常総	1	3	5			常総市		2	3		
						つくばみらい市	1	1	2		
古河	6	3	6	4		古河市	6	3	6	4	
境	3	4	3	2	2	境町		1			2
						坂東市	3	2	2	2	
						五霞町		1	1		
取手	1	2	1	7	2	取手市	1	1	1	5	2
						守谷市		1		2	
						利根町					
高速隊		1		2		高速道路		1		2	
合 計	73	80	65	65	52	合 計	73	80	65	65	52

※1 各年年末。

2 つくば警察署は、つくば中央警察署とつくば北警察署を統合し、令和2年3月2日に開署。

3 神栖警察署開署(平成29年4月1日)以前の鹿嶋警察署扱いの神栖市は、一括神栖警察署へ計上。

○ 高齢運転者による交通事故の警察署・市町村別発生状況(令和2年中・前年対比)

警 察 署 別							市 町 村 別								
28署(隊)	発生件数		うち 死亡	死者数		負傷者数		市町村	発生件数		うち 死亡	死者数		負傷者数	
	増減			増減		増減			増減			増減		増減	
水戸	172	-39	2	2	-1	223	-48	水戸市	143	-43	1	1		188	-53
								茨城市	22	+9				29	+14
								大洗町	7	-5	1	1	-1	6	-9
笠間	56	-13	2	2	+1	65	-25	笠間市	45	-12			-1	53	-23
								城里町	11	-1	2	2	+2	12	-2
ひたちなか	89	-35			-4	108	-32	ひたちなか市	78	-30			-3	97	-26
								東海村	11	-5			-1	11	-6
那珂	38	+4	1	1		50	+8	那珂市	38	+4	1	1		50	+8
大宮	27	+7				33	+8	常陸大宮市	27	+7				33	+8
太田	9	-9				11	-13	常陸太田市	9	-9				11	-13
大子	10	+2				10		大子町	10	+2				10	
日立	93	-33			-1	117	-37	日立市	93	-33			-1	117	-37
高萩	17	-13				18	-22	高萩市	9	-2				9	-6
								北茨城市	8	-11				9	-16
鉾田	27	-17	2	2	+2	34	-28	鉾田市	27	-17	2	2	+2	34	-28
鹿嶋	39	-3			-1	56	+8	鹿嶋市	39	-3			-1	56	+8
神栖	47	+1	1	1		58	-1	神栖市	47	+1	1	1		58	-1
行方	29	-18	3	3	+3	28	-33	行方市	15	-5	3	3	+3	13	-13
								潮来市	14	-13				15	-20
竜ヶ崎	57	+4	1	1	+1	65	+3	龍ヶ崎市	54	+2	1	1	+1	62	+1
								河内町	3	+2				3	+2
牛久	79	-23			-1	97	-20	牛久市	49	-24			-1	58	-25
								阿見町	30	+1				39	+5
稲敷	41	+23	2	2	+2	41	+14	稲敷市	35	+20	2	2	+2	35	+13
								美浦村	6	+3				6	+1
土浦	108	-26	2	2	+2	124	-44	土浦市	85	-23	1	1	+1	98	-37
								かすみがうら市	23	-3	1	1	+1	26	-7
石岡	72	+1				89	-4	石岡市	42	-3				54	-4
								小美玉市	30	+4				35	
つくば	113	-4			-3	134	-2	つくば市	113	-4			-3	134	-2
筑西	54	+4			-1	62	-2	筑西市	54	+4			-1	62	-2
下妻	30	+2	4	4	+4	34	-1	下妻市	23	+1	2	2	+2	25	-2
								八千代町	7	+1	2	2	+2	9	+1
桜川	10	-9				13	-11	桜川市	10	-9				13	-11
結城	30	+6			-1	39	+9	結城市	30	+6			-1	39	+9
常総	42	-18				49	-21	常総市	23	-4				27	-4
								つくばみらい市	19	-14				22	-17
古河	57	-9	1	1	-1	68	-15	古河市	57	-9	1	1	-1	68	-15
								境町	10	-4				11	-7
								坂東市	23	-5				33	-3
境	36	-11				47	-12	五霞町	3	-2				3	-2
								取手市	71	+1			-4	83	+7
								守谷市	26	+1				36	+10
取手	102	-1			-4	125	+15	利根町	5	-3				6	-2
								高速隊	8	-1	1	1	-1	12	-4
合計	1,492	-228	22	22	-4	1,810	-310	合計	1,492	-228	22	22	-4	1,810	-310

※1 死亡事故件数は、発生件数の内数。

2 「増減」は令和元年中との比較。

3 つくば警察署は、つくば中央警察署とつくば北警察署を統合し、令和2年3月2日に開署。

○ 高齢者運転者による交通事故の警察署・市町村別死亡事故件数の推移(平成28年～令和2年・5年間)

警 察 署 別	別					市 町 村 別					
	28署(隊)	28年	29年	30年	元年	2年	市町村	28年	29年	30年	元年
水戸	5	1		3	2	水戸市	4	1		1	1
						茨城町	1				
						大洗町			2	1	
笠間	3		5	1	2	笠間市	2		5	1	
						城里町	1			2	
ひたちなか	2			4		ひたちなか市	2			3	
						東海村			1		
那珂	1	2	1	1	1	那珂市	1	2	1	1	1
大宮	3	2	1			常陸大宮市	3	2	1		
太田	2	2	1			常陸太田市	2	2	1		
大子	1	1				大子町	1	1			
日立	1	1	1	1		日立市	1	1	1	1	
高萩		3	1			高萩市		1	1		
						北茨城市		2			
鉾田	1	1	1		2	鉾田市	1	1	1		2
鹿嶋	1			1		鹿嶋市	1			1	
神栖		2	1	1	1	神栖市		2	1	1	1
行方	1	2			3	行方市	1	2			3
						潮来市					
竜ヶ崎					1	龍ヶ崎市					1
						河内町					
牛久	1	2		1		牛久市		2		1	
						阿見町	1				
稲敷	2	3	1		2	稲敷市	2	2	1		2
						美浦村		1			
土浦	1	1	1		2	土浦市	1	1	1		1
						かすみがうら市					1
石岡	2	5	2			石岡市	1	5	1		
						小美玉市	1		1		
つくば	2	1	1	3		つくば市	2	1	1	3	
筑西	4	3	4	1		筑西市	4	3	4	1	
下妻	2	1	1		4	下妻市	2	1	1		2
						八千代町					2
桜川	2					桜川市	2				
結城	2	1		1		結城市	2	1		1	
常総			4			常総市				3	
						つくばみらい市				1	
古河	1		3	2	1	古河市	1		3	2	1
境	2	1	2			境町					
						坂東市	2	1	1		
						五霞町			1		
取手		1	1	4		取手市		1	1	4	
						守谷市					
						利根町					
高速隊				2	1	高速道路				2	1
合 計	42	36	32	26	22	合 計	42	36	32	26	22

※1 各年年末。

2 つくば警察署は、つくば中央警察署とつくば北警察署を統合し、令和2年3月2日に開署。

3 神栖警察署開署(平成29年4月1日)以前の鹿嶋警察署扱いの神栖市は、一括神栖警察署へ計上。

○ 都道府県別交通事故死者数・高齢者の死者数全国順位(令和2年中・前年対比)

47都道府県	死 者 数											高齢者の占める割合(構成率)				
	令和2年		令和元年		増 減	う ち 高 齢 者						令和2年		令和元年		
	順位		順位			順位		順位		順位		順位		順位		
北海道	3	144	3	152	26	-8	3	68	2	83	42	-15	39	47.2%	29	54.6%
青森県	39	28	34	37	31	-9	41	15	27	28	40	-13	31	53.6%	3	75.7%
岩手県	23	46	27	45	9	+1	21	31	24	31	13	-	13	67.4%	10	68.9%
宮城県	27	44	19	65	39	-21	38	20	36	22	19	-2	42	45.5%	46	33.8%
秋田県	33	37	32	40	16	-3	27	26	29	27	17	-1	11	70.3%	12	67.5%
山形県	38	30	42	32	13	-2	39	19	36	22	24	-3	17	63.3%	11	68.8%
福島県	18	57	21	61	19	-4	20	32	19	36	28	-4	28	56.1%	21	59.0%
東京都	1	155	5	133	1	+22	7	60	9	55	7	+5	46	38.7%	44	41.4%
茨城県	11	84	9	107	42	-23	10	52	7	65	40	-13	19	61.9%	18	60.7%
栃木県	16	60	14	82	41	-22	17	36	15	43	32	-7	21	60.0%	33	52.4%
群馬県	26	45	21	61	37	-16	30	24	22	34	35	-10	34	53.3%	26	55.7%
埼玉県	7	121	8	129	26	-8	6	61	8	63	19	-2	38	50.4%	39	48.8%
千葉県	5	128	1	172	47	-44	2	74	1	90	44	-16	26	57.8%	34	52.3%
神奈川県	4	140	6	132	5	+8	8	56	12	51	7	+5	45	40.0%	45	38.6%
新潟県	14	64	12	93	45	-29	13	41	6	67	45	-26	16	64.1%	5	72.0%
山梨県	43	21	46	25	19	-4	43	12	46	12	13	-	27	57.1%	41	48.0%
長野県	23	46	19	65	38	-19	21	31	19	36	30	-5	13	67.4%	27	55.4%
静岡県	9	108	10	101	6	+7	5	64	13	50	2	+14	23	59.3%	37	49.5%
富山県	40	26	36	34	26	-8	35	22	33	24	19	-2	1	84.6%	9	70.6%
石川県	32	40	43	31	4	+9	37	21	36	22	17	-1	35	52.5%	7	71.0%
福井県	31	41	43	31	3	+10	21	31	41	18	3	+13	6	75.6%	22	58.1%
岐阜県	28	43	13	84	46	-41	31	23	11	53	47	-30	32	53.5%	16	63.1%
愛知県	2	154	2	156	13	-2	1	80	3	80	13	-	36	51.9%	35	51.3%
三重県	12	73	15	75	13	-2	15	39	16	42	24	-3	33	53.4%	25	56.0%
滋賀県	20	49	24	57	26	-8	35	22	27	28	31	-6	43	44.9%	38	49.1%
京都府	20	49	25	55	22	-6	31	23	35	23	13	-	41	46.9%	43	41.8%
大阪府	6	124	7	130	22	-6	11	48	5	74	45	-26	46	38.7%	23	56.9%
兵庫県	8	110	4	138	44	-28	4	65	4	76	37	-11	24	59.1%	28	55.1%
奈良県	41	25	36	34	31	-9	39	19	36	22	24	-3	5	76.0%	14	64.7%
和歌山県	45	18	39	33	36	-15	45	10	41	18	33	-8	29	55.6%	30	54.5%
鳥取県	47	17	43	31	34	-14	47	8	40	20	38	-12	40	47.1%	15	64.5%
島根県	45	18	46	25	24	-7	42	14	41	18	28	-4	3	77.8%	6	72.0%
岡山県	15	62	15	75	33	-13	14	40	22	34	6	+6	15	64.5%	42	45.3%
広島県	13	71	15	75	19	-4	17	36	14	46	35	-10	37	50.7%	17	61.3%
山口県	30	42	27	45	16	-3	31	23	21	35	38	-12	30	54.8%	1	77.8%
徳島県	44	20	30	41	39	-21	43	12	29	27	42	-15	21	60.0%	13	65.9%
香川県	17	59	26	47	2	+12	12	44	33	24	1	+20	7	74.6%	36	51.1%
愛媛県	22	48	29	42	7	+6	19	35	31	25	4	+10	9	72.9%	20	59.5%
高知県	35	34	39	33	9	+1	27	26	31	25	10	+1	4	76.5%	2	75.8%
福岡県	10	91	11	98	24	-7	9	53	9	55	19	-2	25	58.2%	24	56.1%
佐賀県	37	33	36	34	12	-1	31	23	41	18	7	+5	12	69.7%	32	52.9%
長崎県	35	34	39	33	9	+1	29	25	45	16	5	+9	8	73.5%	40	48.5%
熊本県	23	46	18	69	42	-23	25	28	17	37	34	-9	20	60.9%	31	53.6%
大分県	28	43	30	41	8	+2	26	27	25	29	19	-2	18	62.8%	8	70.7%
宮崎県	34	36	33	39	16	-3	24	30	25	29	10	+1	2	83.3%	4	74.4%
鹿児島県	19	53	21	61	26	-8	16	38	17	37	10	+1	10	71.7%	19	60.7%
沖縄県	42	22	35	36	34	-14	46	9	46	12	24	-3	44	40.9%	47	33.3%
合 計	2,839	3,215	-376	1,596	1,782	-186	56.2%	55.4%								

※1「増減」は令和元年中との比較。

2 表内順位は多い順。

○ 都道府県別人口・高齢者人口・高齢化率の全国順位(令和元年10月1日現在)

(単位:千人)	総人口				高齢化率	
	順位		順位	うち高齢者	順位	
北海道	8	5,250	7	1,674	20	31.9%
青森県	31	1,246	29	415	7	33.3%
岩手県	32	1,227	30	406	8	33.1%
宮城県	14	2,306	15	654	38	28.4%
秋田県	38	966	34	360	1	37.3%
山形県	35	1,078	33	361	6	33.5%
福島県	21	1,846	18	583	21	31.6%
東京都	1	13,921	1	3,208	46	23.0%
茨城県	11	2,860	11	842	33	29.4%
栃木県	19	1,934	21	554	37	28.6%
群馬県	18	1,942	19	579	30	29.8%
埼玉県	5	7,350	4	1,960	42	26.7%
千葉県	6	6,259	6	1,743	40	27.8%
神奈川県	2	9,198	3	2,329	44	25.3%
新潟県	15	2,223	14	720	13	32.4%
山梨県	42	811	41	250	24	30.8%
長野県	16	2,049	15	654	18	31.9%
静岡県	10	3,644	10	1,090	29	29.9%
富山県	37	1,044	36	337	15	32.3%
石川県	33	1,138	36	337	32	29.6%
福井県	43	768	45	235	25	30.6%
岐阜県	17	1,987	17	599	28	30.1%
愛知県	4	7,552	5	1,892	45	25.1%
三重県	22	1,781	23	530	31	29.8%
滋賀県	26	1,414	32	367	43	26.0%
京都府	13	2,583	13	754	35	29.2%
大阪府	3	8,809	2	2,434	41	27.6%
兵庫県	7	5,466	8	1,592	36	29.1%
奈良県	29	1,330	28	417	22	31.4%
和歌山県	40	925	39	306	9	33.1%
鳥取県	47	556	47	178	17	32.0%
島根県	46	674	46	231	4	34.3%
岡山県	20	1,890	20	572	26	30.3%
広島県	12	2,804	12	822	34	29.3%
山口県	27	1,358	25	466	3	34.3%
徳島県	44	728	44	245	5	33.7%
香川県	39	956	40	305	19	31.9%
愛媛県	28	1,339	26	441	10	32.9%
高知県	45	698	42	246	2	35.2%
福岡県	9	5,104	9	1,425	39	27.9%
佐賀県	41	815	42	246	27	30.2%
長崎県	30	1,327	27	432	12	32.6%
熊本県	23	1,748	22	542	23	31.0%
大分県	34	1,135	31	373	11	32.9%
宮崎県	36	1,073	35	347	14	32.3%
鹿児島県	24	1,602	24	513	16	32.0%
沖縄県	25	1,453	38	322	47	22.2%
合計		126,167		35,884		28.4%

※1 人口は令和元年10月1日現在(総務省推計人口)で、単位は1000人。

※2 数値は表章単位未満の位で四捨五入のため、合計の数値と内数の計は必ずしも一致しない。

※3 表内順位は多い順。

※4 「高齢化率」とは、人口総数に占める高齢者人口の割合。

問い合わせ先

茨城県警察本部 交通部 交通総務課

郵便番号 310-8550

所在地 水戸市笠原町978番6

電話 029(301)0110 内線5042